
福岡県在住外国人
アンケート調査

報 告 書

令和2年8月

福岡県

目次

I. 調査概要	1
II. 外国人調査の集計結果及び分析	4
III. 事業所調査の集計結果及び分析	42
IV. 資料編	56

I. 調査概要

1. 調査目的

外国人の就労等に係る現状や課題を把握し、県内における外国人の受入環境の整備につなげるため、外国人や事業所を対象としたアンケート調査を行うもの。

2. 調査対象

- 外国人調査 : 福岡県内居住外国人（特別永住者除く18歳以上） 4,578人を抽出
事業所調査 : 福岡県内に所在する事業所 1,500社を抽出

3. 調査項目

- (外国人) I あなたのことについて II 日本語について
 III 仕事について IV 普段の生活について
 V 地域社会との関わりについて VI 防災について
 VII 行政について
(事業所) I 貴社について
 II 外国人労働者の雇用状況について

4. 調査方法

郵送、直接配付によるアンケート配付・回収

- (外国人) (1)無作為抽出(4,000人) ※特別永住者を除く18歳以上
 県内各市町村に在住する外国人(特別永住者除く)の割合に応じ、各市町村の住民基本台帳から無作為で抽出。
(2)福岡出入国在留管理局への訪問者(578人)
 申請手続き等により福岡出入国在留管理局を訪問した外国人に対し、調査票を配付し、回収(土日祝除く)。
(事業所) (1)無作為抽出(1,000社)
 常勤従業員20人以上の県内事業所で、日本標準産業分類大分類に基づく県内割合に応じ、合計1,000社を無作為で抽出。
(2)技能実習制度監理団体経由で、その傘下事業所に送付(500社)
 県内所在の全監理団体(114団体)に対し、傘下事業所への調査票の送付を依頼(1監理団体当たり2~5社)。

※ 調査結果の集計・分析は株式会社東京商工リサーチ福岡支店に委託し実施。

5. 調査期間

外国人調査 : 令和2年2月14日 ~ 3月 6日
事業所調査 : 令和2年2月 7日 ~ 2月25日

6. 回収結果

外国人調査 : 1,517 件 (回収率 : 33.1%)
事業所調査 : 679 件 (回収率 : 45.3%)

7. 注意事項

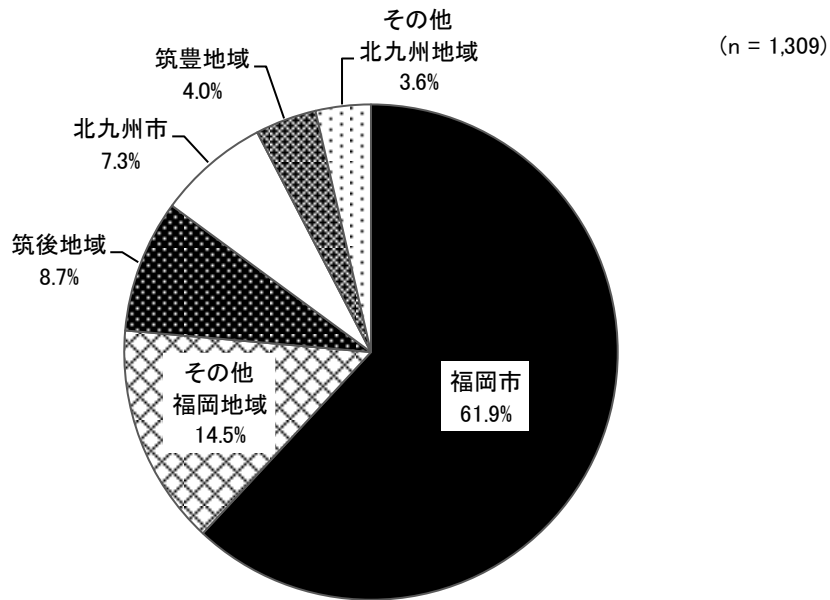
- 図表中の割合は、小数点第 2 位以下を四捨五入しているため、回答比率の合計は必ずしも 100%にならないことがある。
- 複数回答の設問は、回答が 2 つ以上となることがあるため、各選択肢の構成比の合計は 100%を超えることもある。
- 図表中の「n」とは回答件数の総数のことで、100%が何件の回答に相当するかを示す構成比率算出の基数である。
- 無回答については、除外して集計している。
- また、県内の地域分けの範囲は、次のとおりとしている。
 - ・北九州市
 - ・福岡市
 - ・その他北九州地域 : 行橋市、豊前市、中間市、芦屋町、水巻町、岡垣町、遠賀町、苅田町、みやこ町、吉富町、上毛町、築上町
 - ・その他福岡地域 : 筑紫野市、春日市、大野城市、宗像市、太宰府市、古賀市、福津市、朝倉市、糸島市、那珂川市、宇美町、篠栗町、志免町、須恵町、新宮町、久山町、粕屋町、筑前町、東峰村
 - ・筑後地域 : 大牟田市、久留米市、柳川市、八女市、筑後市、大川市、小郡市、うきは市、みやま市、大刀洗町、大木町、広川町
 - ・筑豊地域 : 直方市、飯塚市、田川市、宮若市、嘉麻市、小竹町、鞍手町、桂川町、香春町、添田町、糸田町、川崎町、大任町、赤村、福智町

II. 外国人調査の集計結果及び分析

回答者属性

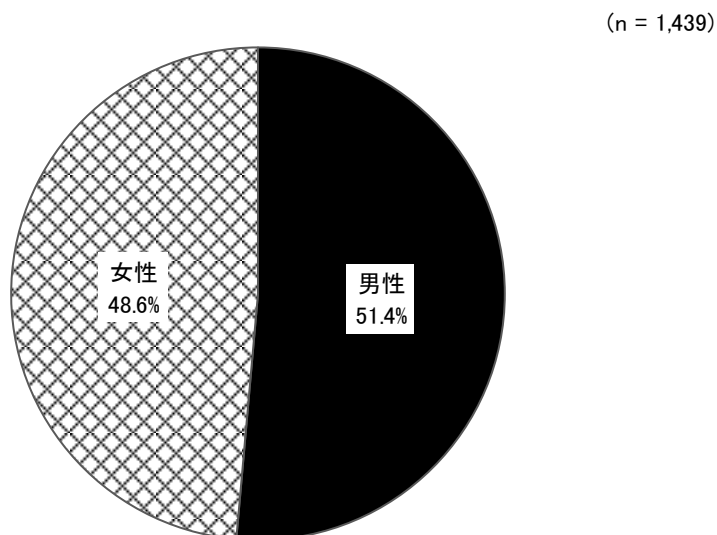
1-1 居住地

「福岡市」が61.9%と最も高く、次いで「その他福岡地域」が14.5%、「筑後地域」が8.7%となっている。



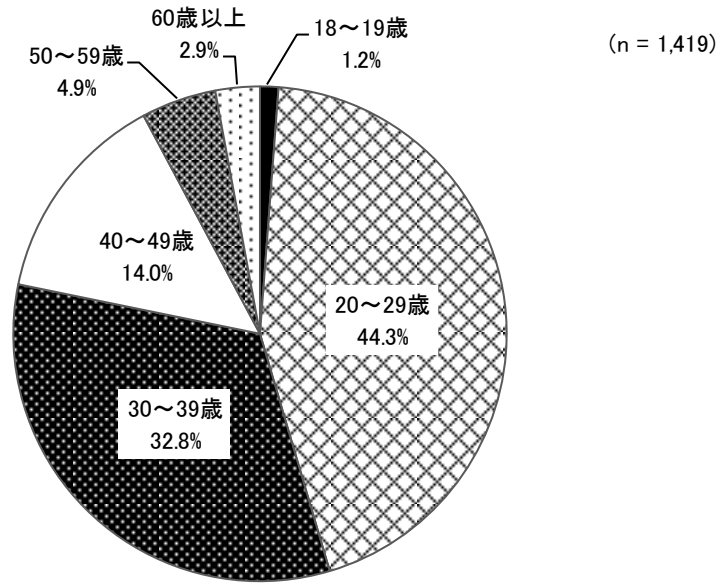
1-2 性別

「男性」は51.4%、「女性」は48.6%となっている。



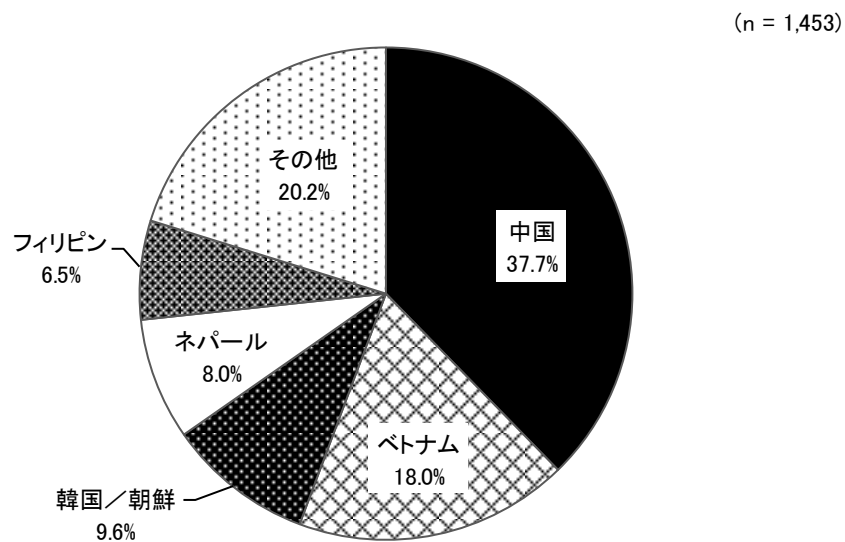
1-3 年齢

「20～29歳」が44.3%と最も高く、次いで「30～39歳」が32.8%、「40～49歳」が14.0%となっている。



1-4 出身国・地域

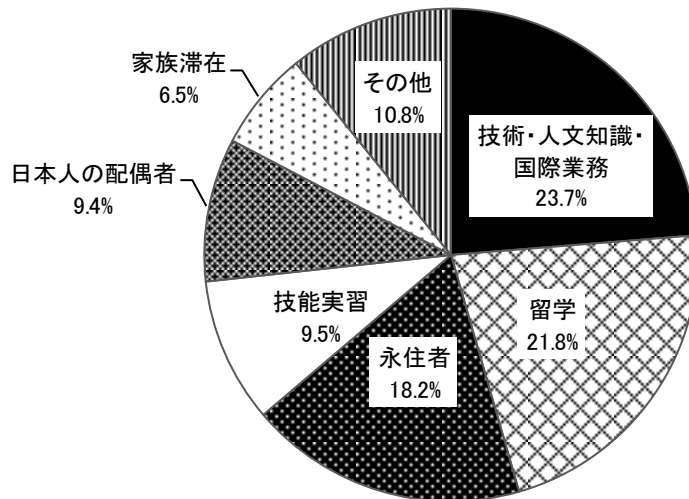
「中国」が37.7%と最も高く、次いで「ベトナム」が18.0%、「韓国／朝鮮」が9.6%、「ネパール」が8.0%、「フィリピン」が6.5%と続いている。



1-5 在留資格

「技術・人文知識・国際業務」が23.7%と最も高く、次いで「留学」が21.8%、「永住者」が18.2%となっている。

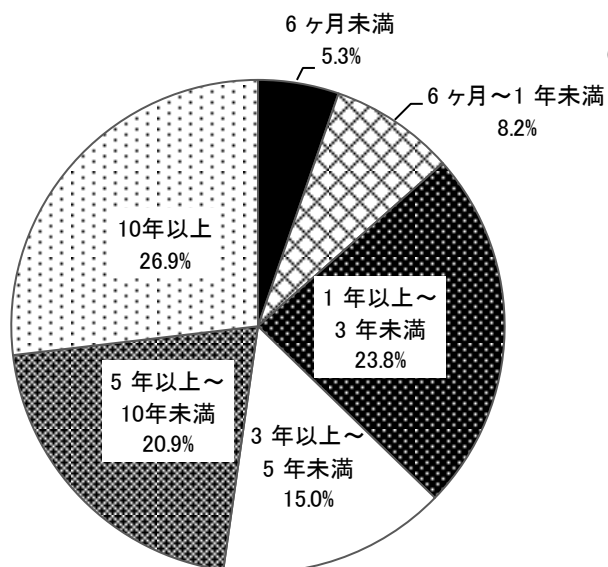
(n = 1,474)



1-6 居住年数

「10年以上」が26.9%と最も高く、次いで「1年以上～3年未満」が23.8%、「5年以上～10年未満」が20.9%となっている。

(n = 1,484)



日本語について

2-1 あなたは日本語がどれくらいできますか。

生活や仕事を通じたコミュニケーションの中である程度身に着けることができる「話す」、「聞く」は、「読む」、「書く」と比較して、相対的に習得のレベルが高い傾向があった。

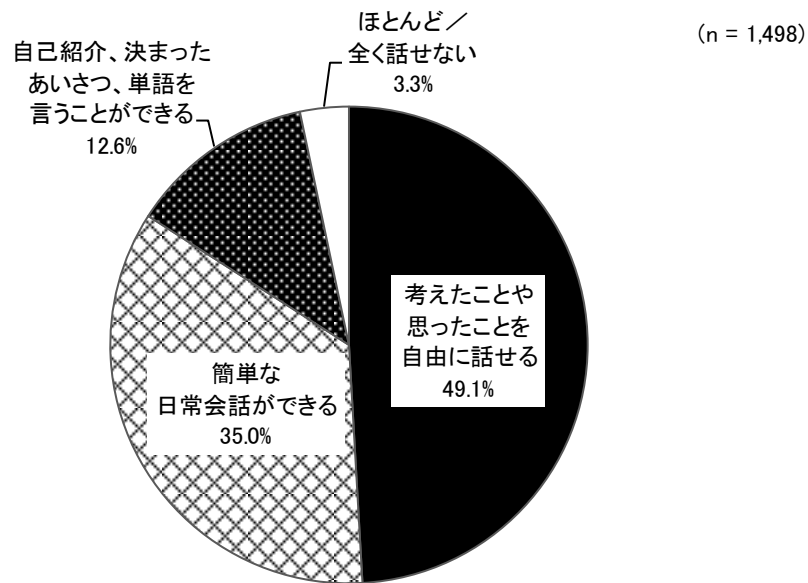


(1) 日本語を話すこと（1つだけに○）

「考えたことや思ったことを自由に話せる」が 49.1%と最も高く、次いで「簡単な日常会話ができる」が 35.0%、「自己紹介、決まったあいさつ、単語を言うことができる」が 12.6%となっている。

国籍別に見ると、韓国、ネパール、中国は、話すことに関して一番高いレベルの「考えたことや思ったことを自由に話せる」が最も多く、中でも韓国は 82.6%と高い値を示した。ベトナムやフィリピンでは、二番目に高いレベルの「簡単な日常会話ができる」が最も多く、三番目に高いレベルの「自己紹介、決まったあいさつ、単語を言うことができる」についても比較的高い値を示した。

在留資格別に見ると、永住者、技術・人文知識・国際業務は、話すことに関して一番高いレベルの「考えたことや思ったことを自由に話せる」が最も高かった。日本人の配偶者は、一番高いレベルの「考えたことや思ったことを自由に話せる」と二番目に高いレベルの「簡単な日常会話ができる」が共に 4 割を超える結果となった。技能実習、留学、家族滞在では、二番目に高いレベルの「簡単な日常会話ができる」が最も高く、中でも技能実習では、三番目に高いレベルの「自己紹介、決まったあいさつ、単語を言うことができる」についても、比較的高い値を示した。



(全体 上段:件数、下段:%/他%)

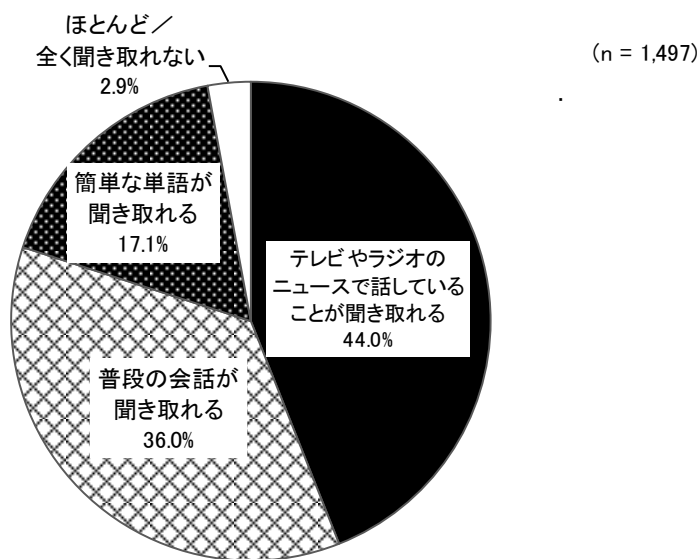
		調査数	考えたことや思ったことを自由に話せる	簡単な日常会話ができる	自己紹介、決まったあいさつ、単語を言うことができる	ほとんど／全く話せない
全 体		1,498件	735	525	188	50
		100.0%	49.1	35.0	12.6	3.3
国籍別	中国	545件	56.7	29.5	10.1	3.7
	韓国	138件	82.6	15.2	0.7	1.4
	ベトナム	261件	28.0	52.9	19.2	-
	ネパール	116件	57.8	27.6	10.3	4.3
	フィリピン	93件	30.1	40.9	24.7	4.3
	その他	290件	40.7	39.0	15.2	5.2
在留資格別	留学	321件	34.9	48.6	13.1	3.4
	永住者	268件	76.1	17.5	4.5	1.9
	技能実習	140件	12.1	51.4	36.4	-
	技術・人文知識・国際業務	347件	68.6	25.6	4.0	1.7
	家族滞在	95件	27.4	44.2	20.0	8.4
	日本人の配偶者	136件	46.3	41.2	10.3	2.2
	その他	158件	38.6	31.6	19.6	10.1

(2) 日本語を聞くこと（1つだけに○）

「テレビやラジオのニュースで話していることが聞き取れる」が44.0%と最も高く、次いで「普通の会話が聞き取れる」が36.0%、「簡単な単語が聞き取れる」が17.1%となっている。

国籍別に見ると、韓国、中国、ネパールでは、聞くことに関して一番高いレベルの「テレビやラジオのニュースで話していることが聞き取れる」が最も高く、中でも韓国は74.6%と高い値を示した。ベトナム、フィリピンは、二番目に高いレベルの「普通の会話が聞き取れる」が最も高かった。フィリピンは、三番目に高いレベルの「簡単な単語が聞き取れる」も比較的高い値を示した。

在留資格別に見ると、永住者、技術・人文知識・国際業務は、一番高いレベルの「テレビやラジオのニュースで話していることが聞き取れる」が最も高かった。日本人の配偶者は、一番高いレベルの「テレビやラジオのニュースで話していることが聞き取れる」と二番目に高いレベルの「普通の会話が聞き取れる」が共に4割を超える結果となった。留学、家族滞在は二番目に高いレベルの「普通の会話が聞き取れる」が最も高かった。技能実習は、三番目に高いレベルの「簡単な単語が聞き取れる」が最も高かった。



(全体 上段:件数、下段:%/他 %)

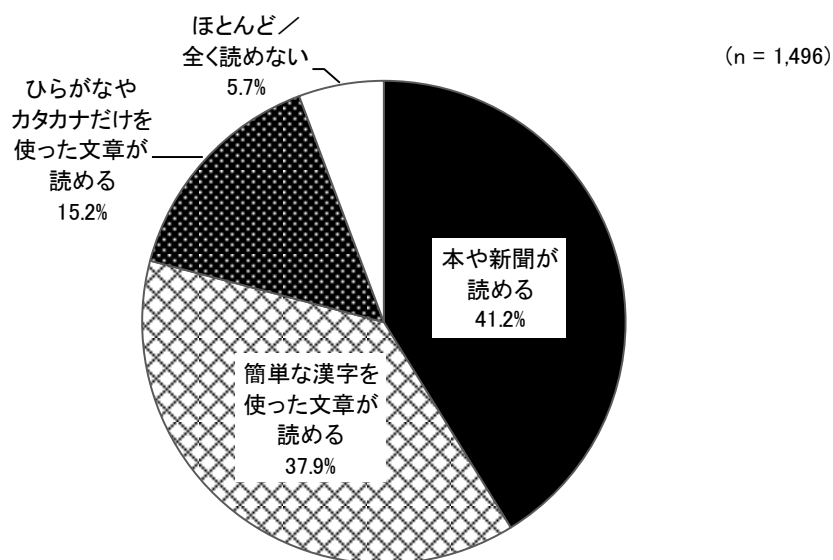
		調査数	テレビやラジオの ニュースで話している ことが聞き取れる	普通の会話が 聞き取れる	簡単な単語が 聞き取れる	ほとんど/ 全く聞き取れない
全 体		1,497件	658	539	256	44
		100.0%	44.0	36.0	17.1	2.9
国籍別	中国	546件	57.0	28.0	11.4	3.7
	韓国	138件	74.6	20.3	4.3	0.7
	ベトナム	261件	18.8	55.9	25.3	-
	ネパール	114件	45.6	36.8	14.9	2.6
	フィリピン	93件	24.7	40.9	31.2	3.2
	その他	290件	34.5	37.9	22.4	5.2
在留資格別	留学	320件	29.7	49.7	17.2	3.4
	永住者	268件	71.3	20.1	7.5	1.1
	技能実習	140件	5.0	41.4	52.9	0.7
	技術・人文知識・国際業務	348件	62.9	30.2	6.0	0.9
	家族滞在	93件	23.7	46.2	22.6	7.5
	日本人の配偶者	139件	41.7	41.0	13.7	3.6
	その他	156件	36.5	30.1	24.4	9.0

(3) 日本語を読むこと（1つだけに〇）

「本や新聞が読める」が 41.2%と最も高く、次いで「簡単な漢字を使った文章が読める」が 37.9%、「ひらがなやカタカナだけを使った文章が読める」が 15.2%となっている。

国籍別に見ると、韓国、中国は、読むことに関して一番高いレベルの「本や新聞が読める」が最も高かった。ベトナム、ネパールは、二番目に高いレベルの「簡単な漢字を使った文章が読める」が最も高かった。フィリピンは、三番目に高いレベルの「ひらがなやカタカナだけを使った文章が読める」が最も高かった。ネパールやフィリピンは、「読むこと」について、「話す」、「聞く」に比べ、相対的に習得レベルが低い傾向があった。

在留資格別に見ると、永住者、技術・人文知識・国際業務は、一番高いレベルの「本や新聞が読める」が最も高かった。留学、家族滞在、日本人の配偶者は、二番目に高いレベルの「簡単な漢字を使った文章が読める」が最も高かった。技能実習は、三番目に高いレベルの「ひらがなやカタカナだけを使った文章が読める」が最も高かった。



(全体 上段:件数、下段:%/他%)

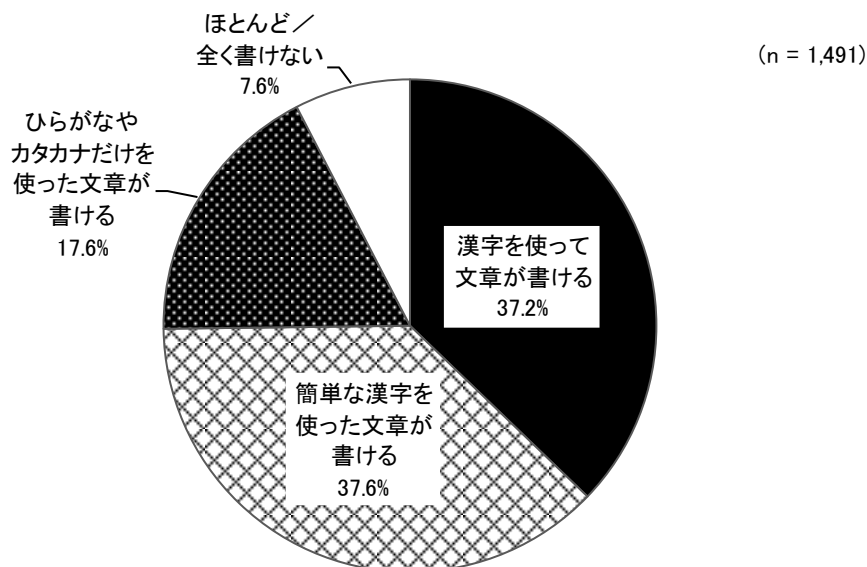
		調査数	本や新聞が読める	簡単な漢字を使った文章が読める	ひらがなやカタカナだけを使った文章が読める	ほとんど／全く読めない
全 体		1,496件	616	567	228	85
		100.0%	41.2	37.9	15.2	5.7
国 籍 別	中国	546件	62.5	27.5	4.8	5.3
	韓国	138件	68.8	28.3	2.2	0.7
	ベトナム	260件	19.2	53.8	25.8	1.2
	ネパール	114件	20.2	59.6	17.5	2.6
	フィリピン	94件	4.3	38.3	47.9	9.6
	その他	289件	29.1	39.8	19.7	11.4
在 留 資 格 別	留学	319件	38.9	47.3	8.5	5.3
	永住者	266件	59.8	27.4	8.3	4.5
	技能実習	140件	2.9	45.0	52.1	-
	技術・人文知識・国際業務	348件	58.6	35.6	4.3	1.4
	家族滞在	93件	20.4	39.8	25.8	14.0
	日本人の配偶者	139件	28.8	38.8	25.2	7.2
	その他	158件	36.1	32.9	15.2	15.8

(4) 日本語を書くこと（1つだけに○）

「簡単な漢字を使った文章が書ける」（37.6%）と「漢字を使って文章が書ける」（37.2%）がほぼ同じ割合で高く、次いで「ひらがなやカタカナだけを使った文章が書ける」が17.6%となっている。

国籍別に見ると、中国は、書くことに関して一番高いレベルの「漢字を使って文章が書ける」が最も高かった。韓国では、二番目に高いレベルの「簡単な漢字を使った文章が書ける」と一番高いレベルの「漢字を使って文章が書ける」が同じくらいであった。ベトナム、ネパールは、二番目に高いレベルの「簡単な漢字を使った文章が書ける」が最も高かった。フィリピンは、三番目に高いレベルの「ひらがなやカタカナだけを使った文章が書ける」が最も高かった。全体的に「話す」、「聞く」に比べ、「書く」は低い習得レベルを示す傾向がある一方、中国は「話す」、「聞く」とあまり変わらない高い値を示した。

在留資格別に見ると、技術・人文知識・国際業務、永住者は、一番高いレベルの「漢字を使って文章が書ける」が最も高かった。留学、家族滞在、日本人の配偶者は、二番目に高いレベルの「簡単な漢字を使った文章が書ける」が最も高かった。技能実習は、三番目に高いレベルの「ひらがなやカタカナだけを使った文章が書ける」が最も高かった。



(全体 上段:件数、下段:%/他%)

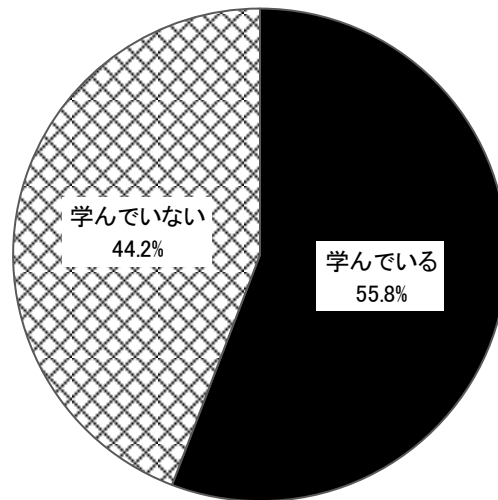
		調査数	漢字を使って文章が書ける	簡単な漢字を使った文章が書ける	ひらがなやカタカナだけを使った文章が書ける	ほとんど／全く書けない
全 体		1,491件	554	560	263	114
		100.0%	37.2	37.6	17.6	7.6
国 籍 別	中国	541件	58.4	29.4	4.4	7.8
	韓国	138件	44.2	47.8	5.8	2.2
	ベトナム	259件	18.1	49.4	31.3	1.2
	ネパール	113件	23.9	57.5	15.9	2.7
	フィリピン	93件	5.4	26.9	50.5	17.2
	その他	292件	27.1	33.6	26.0	13.4
	在 留 資 格 別	留学	320件	38.8	44.4	11.6
永住者		266件	51.9	28.9	11.3	7.9
技能実習		140件	1.4	37.9	58.6	2.1
技術・人文知識・国際業務		347件	53.3	39.2	5.5	2.0
家族滞在		93件	21.5	40.9	21.5	16.1
日本人の配偶者		136件	19.9	36.8	30.9	12.5
その他		156件	30.8	33.3	16.0	19.9

2-2 あなたは、今、日本語を学んでいますか。(1つだけに○)

「学んでいる」は55.8%、「学んでいない」は44.2%となっている。

在留資格別に見ると、「学んでいる」は技能実習が87.4%と最も高く、次いで留学が80.4%と他の在留資格と比較して高かった。

(n = 1,100)



(全体 上段:件数、下段:%/他 %)

		調査数	学んでいる	学んでいない
全 体		1,100件	614	486
		100.0%	55.8	44.2
在留資格別	留学	235件	80.4	19.6
	永住者	205件	27.3	72.7
	技能実習	103件	87.4	12.6
	技術・人文知識・国際業務	243件	53.9	46.1
	家族滞在	69件	46.4	53.6
	日本人の配偶者	96件	50.0	50.0
	その他	125件	44.0	56.0

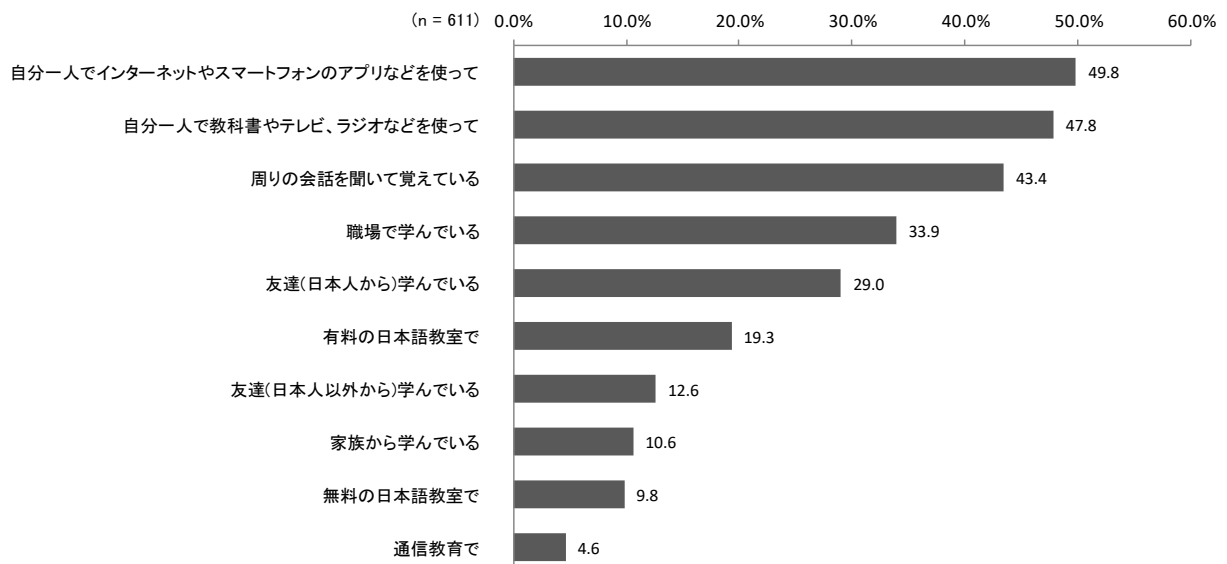
2-2で「1 学んでいる」を選んだ人にお尋ねします。

2-3 あなたはどのような方法で日本語を学んでいますか。(あてはまるもの全てに○)

「自分一人でインターネットやスマートフォンのアプリなどを使って」が49.8%と最も高く、次いで「自分一人で教科書やテレビ、ラジオなどを使って」が47.8%、「周りの会話を聞いて覚えている」が43.4%となっている。

国籍別に見ると、韓国は「周りの会話を聞いて覚えている」が59.4%と最も高かった。ベトナムは「自分一人でインターネットやスマートフォンのアプリなどを使って」が67.9%と最も高かった。ネパールは「自分一人で教科書やテレビ、ラジオなどを使って」が40.0%と最も高く、次いで「有料の日本語教室で」が高い一方、「自分一人でインターネットやスマートフォンのアプリなどを使って」、「周りの会話を聞いて覚えている」が、他の国籍と比べて低いのが特徴的であった。中国やフィリピンは、どの項目も比較的高いが、フィリピンは「家族から学んでいる」が28.6%と他の国籍と比べて高いのが特徴的であった。

在留資格別に見ると、ほとんどの在留資格で「自分一人でインターネットやスマートフォンのアプリなどを使って」、「自分一人で教科書やテレビ、ラジオなどを使って」が高い値を示す中で、技能実習は「自分一人でインターネットやスマートフォンのアプリなどを使って」が73.3%と顕著に高かった。また、技能実習、永住者、技術・人文知識・国際業務では「日本語教室で（有料／無料）」は比較的低い一方、留学は、「有料の日本語教室で」が他の在留資格と比較して高かった。日本人の配偶者は、他の在留資格に比べ、「家族から学んでいる」が高い値を示した。



(全体 上段:件数、下段:%/他 %)

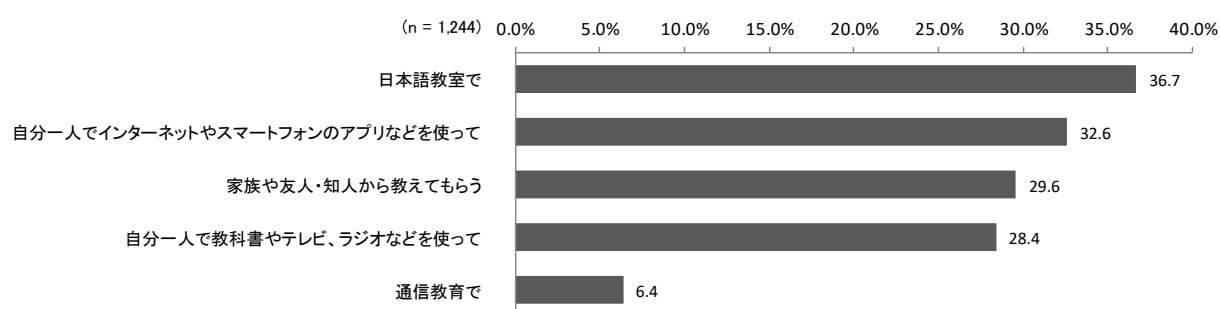
		調査数	自分一人でインターネットやスマートフォンアプリなどを使って	自分一人で教科書やテレビ、ラジオなどを使って	周りの会話を聞いて覚えている	職場で学んでいる	友達(日本人から)学んでいる	有料の日本語教室で	友達(日本人以外から)学んでいる	家族から学んでいる	無料の日本語教室で	通信教育で	その他
全 体		611件	304	292	265	207	177	118	77	65	60	28	30
			49.8	47.8	43.4	33.9	29.0	19.3	12.6	10.6	9.8	4.6	4.9
年 代 別	18～19歳	12件	16.7	50.0	25.0	8.3	25.0	50.0	25.0	16.7	16.7	-	-
	20～29歳	332件	56.6	47.6	47.9	32.8	31.3	23.5	16.3	3.0	8.7	3.6	5.4
	30～39歳	172件	47.1	44.2	34.3	38.4	25.6	15.1	5.2	14.0	9.3	7.0	3.5
	40～49歳	43件	41.9	39.5	51.2	34.9	23.3	4.7	11.6	30.2	14.0	-	7.0
	50～59歳	14件	28.6	64.3	57.1	35.7	28.6	7.1	7.1	42.9	21.4	-	-
	60歳以上	10件	40.0	50.0	30.0	10.0	40.0	-	20.0	60.0	20.0	10.0	10.0
国 籍 別	中国	208件	44.2	51.0	32.2	32.2	29.3	20.7	12.5	8.2	10.6	3.8	4.3
	韓国	32件	37.5	46.9	59.4	34.4	25.0	3.1	-	3.1	9.4	6.3	9.4
	ベトナム	140件	67.9	50.0	46.4	33.6	25.7	19.3	15.7	2.9	4.3	2.9	3.6
	ネパール	40件	25.0	40.0	27.5	22.5	20.0	30.0	7.5	5.0	10.0	7.5	5.0
	フィリピン	35件	51.4	40.0	51.4	34.3	20.0	8.6	8.6	28.6	5.7	-	8.6
	その他	137件	50.4	43.8	54.0	37.2	36.5	21.9	13.9	19.0	14.6	7.3	5.1
在 留 資 格 別	留学	187件	48.7	44.4	36.9	20.9	32.6	46.0	16.0	1.6	11.8	5.3	7.5
	永住者	55件	30.9	47.3	43.6	45.5	27.3	1.8	7.3	32.7	10.9	3.6	5.5
	技能実習	90件	73.3	40.0	45.6	32.2	23.3	2.2	13.3	-	7.8	3.3	1.1
	技術・人文知識・国際業務	131件	51.1	58.0	45.8	47.3	31.3	9.2	10.7	3.8	4.6	3.8	3.1
	家族滞在	32件	50.0	46.9	50.0	25.0	21.9	18.8	6.3	12.5	15.6	6.3	6.3
	日本人の配偶者	48件	37.5	54.2	41.7	33.3	18.8	6.3	12.5	54.2	12.5	10.4	4.2
	その他	55件	45.5	43.6	50.9	38.2	38.2	10.9	12.7	10.9	12.7	1.8	5.5
居 住 年 数 別	6ヶ月未満	55件	54.5	45.5	34.5	20.0	18.2	40.0	12.7	3.6	18.2	7.3	9.1
	6ヶ月以上～1年未満	82件	52.4	51.2	45.1	30.5	32.9	30.5	24.4	4.9	17.1	7.3	1.2
	1年以上～3年未満	187件	58.3	44.4	45.5	28.9	27.8	19.3	11.8	5.9	11.8	2.7	4.8
	3年以上～5年未満	102件	51.0	52.0	47.1	33.3	37.3	16.7	13.7	10.8	3.9	3.9	3.9
	5年以上～10年未満	98件	44.9	54.1	44.9	42.9	31.6	12.2	8.2	14.3	5.1	6.1	5.1
	10年以上	77件	31.2	37.7	33.8	44.2	22.1	5.2	3.9	27.3	5.2	3.9	6.5

2-4 現在の勉強法以外で、どのような方法で日本語を学びたいですか。 (あてはまるもの全てに○)

「日本語教室で」が36.7%と最も高く、次いで「自分一人でインターネットやスマートフォンのアプリなどを使って」が32.6%、「家族や友人・知人から教えてもらう」が29.6%となっている。

国籍別に見ると、ベトナム、ネパールは「日本語教室で」が最も高かった。中国、韓国は全体的にどの項目も高かった。フィリピンは、他の国籍では低い項目の「家族や友人・知人から教えてもらう」が半数を超えて最も高く、特徴的な傾向を示した。

在留資格別に見ると、技能実習、留学は「日本語教室で」が最も高かった。技術・人文知識・国際業務、永住者は「自分一人で教科書やテレビ、ラジオなどを使って」が最も高かった。日本人の配偶者、家族滞在は「家族や友人・知人から教えてもらう」が最も高かった。



(全体 上段:件数、下段:%/他 %)

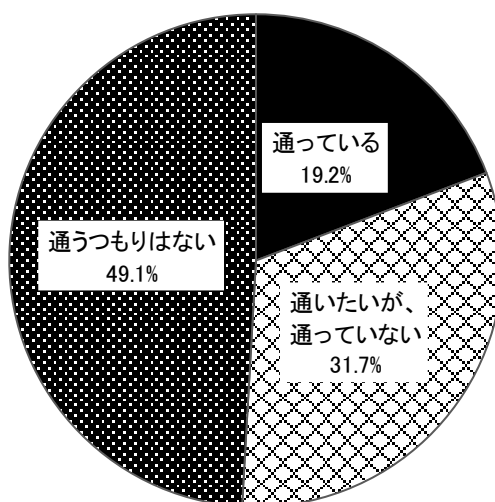
		調査数	日本語教室で	自分一人でインターネットやスマートフォンのアプリなどを使って	家族や友人・知人から教えてもらう	自分一人で教科書やテレビ、ラジオなどを使って	通信教育で
全体		1,244件	456	405	368	353	79
			36.7	32.6	29.6	28.4	6.4
国籍別	中国	458件	29.7	33.6	27.1	33.8	5.7
	韓国	101件	33.7	28.7	33.7	29.7	9.9
	ベトナム	222件	48.2	39.2	17.1	23.4	5.4
	ネパール	98件	42.9	28.6	19.4	22.4	4.1
	フィリピン	80件	28.8	31.3	52.5	26.3	6.3
	その他	245件	38.4	30.2	38.0	25.3	8.2
在留資格別	留学	272件	44.1	32.4	24.3	27.6	6.6
	永住者	214件	28.5	31.8	32.7	36.0	4.7
	技能実習	123件	44.7	42.3	19.5	23.6	4.9
	技術・人文知識・国際業務	283件	32.9	32.5	24.0	34.3	8.5
	家族滞在	82件	39.0	36.6	42.7	15.9	4.9
	日本人の配偶者	121件	34.7	28.1	43.0	21.5	6.6
	その他	123件	34.1	29.3	34.1	25.2	5.7

2-5 あなたは、現在、日本語教室に通っていますか。(1つだけに○)

「通うつもりはない」が49.1%と最も高く、次いで「通いたいが、通っていない」が31.7%、「通っている」が19.2%となっている。

在留資格別に見ると、留学では「通っている」が最も高かった。技能実習、家族滞在では、「通いたいが、通っていない」が最も高かった。永住者、技術・人文知識・国際業務、日本人の配偶者では、「通うつもりはない」が最も高かった。

(n = 1,072)



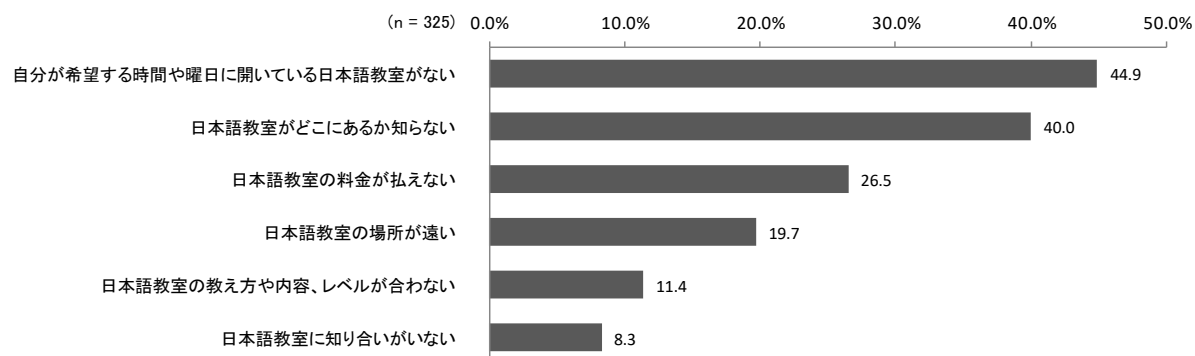
(全体 上段:件数、下段:%/他 %)

		調査数	通っている	通いたいが、 通っていない	通うつもりはない
全 体		1,072件	206	340	526
		100.0%	19.2	31.7	49.1
在 留 資 格 別	留学	239件	54.0	15.9	30.1
	永住者	183件	3.8	21.9	74.3
	技能実習	108件	10.2	58.3	31.5
	技術・人文知識・国際業務	252件	7.1	35.3	57.5
	家族滞在	67件	14.9	43.3	41.8
	日本人の配偶者	98件	13.3	37.8	49.0
	その他	107件	13.1	34.6	52.3

2-5で「2 通いたいが、通っていない」を選んだ人にお尋ねします。

2-6 その理由は何ですか。(あてはまるもの全てに○)

「自分が希望する時間や曜日に開いている日本語教室がない」が44.9%と最も高く、次いで「日本語教室がどこにあるか知らない」が40.0%、「日本語教室の料金が払えない」が26.5%となっている。

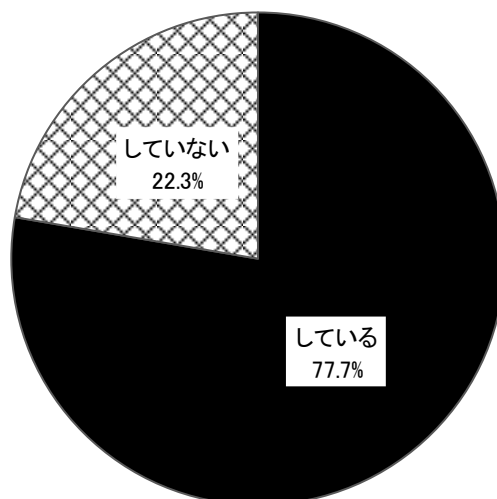


仕事について

3-1 あなたは仕事（アルバイト、パートを含みます）をしていますか。 （1つだけに○）

「している」は77.7%、「していない」は22.3%となっている。

(n = 1,157)



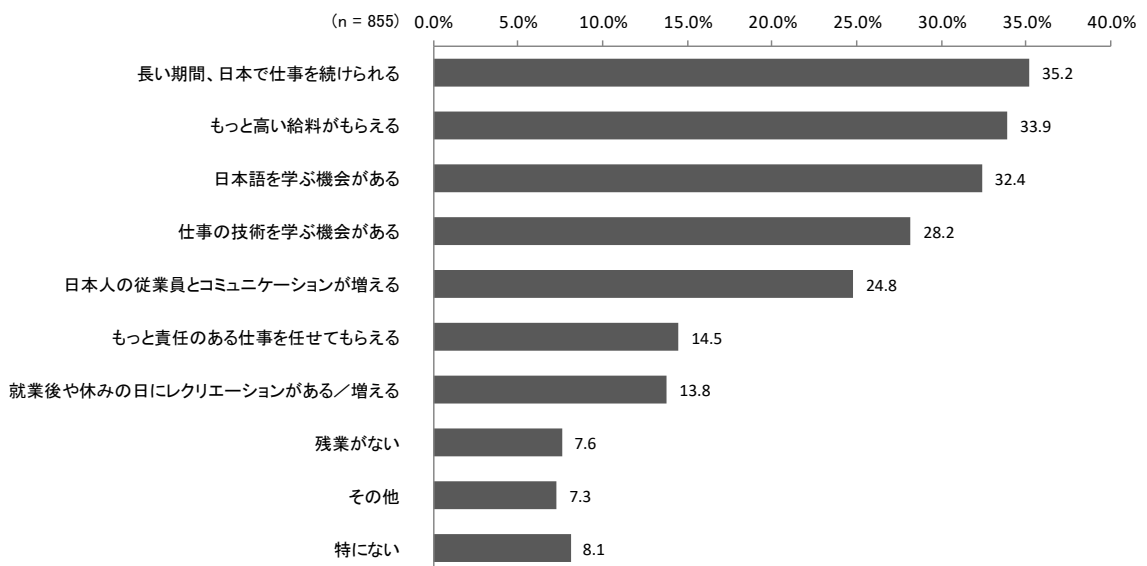
3-1で「1 している」を選んだ人にお尋ねします。

3-2 日本で仕事をしていた、こうなると良いなと思うことは何ですか。 (あてはまるもの3つまでに○)

「長い期間、日本で仕事を続けられる」が35.2%と最も高く、次いで「もっと高い給料がもらえる」が33.9%、「日本語を学ぶ機会がある」が32.4%となっている。

年代別に見ると、18～19歳、20～29歳では、「日本語を学ぶ機会がある」が最も高かった。30～39歳、40～49歳では、「長い期間、日本で仕事を続けられる」が最も高かった。60歳以上、50～59歳では、「特にない」が最も高かった。

在留資格別に見ると、留学、技能実習は、「日本語を学ぶ機会がある」が最も高かった。日本人の配偶者は、「日本語を学ぶ機会がある」とともに「長い期間、日本で仕事を続けられる」が最も高かった。永住者では、「もっと高い給料がもらえる」が最も高かった。家族滞在、技術・人文知識・国際業務は「長い期間、日本で仕事を続けられる」が最も高かった。

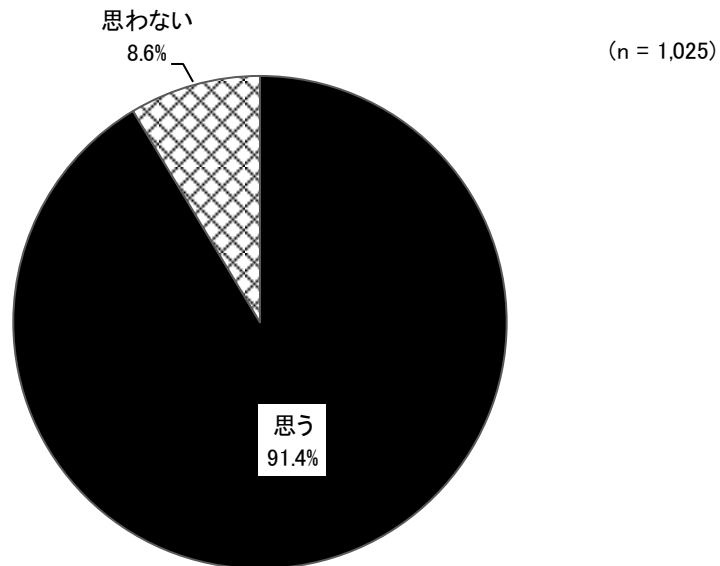


(全体 上段:件数、下段:%/他%)

		調査数	長い期間、 日本で仕事を 続けられる	もっと高い給 料がもらえる	日本語を学 ぶ機会があ る	仕事の技術 を学ぶ機会 がある	日本人の従 業員とコミュ ニケーション が増える	もっと責任の ある仕事を任 せてもらえる	就業後や休 みの日にレク リエーション がある/増 える	残業がない	その他	特にな
全 体		855件	301	290	277	241	212	124	118	65	62	69
			35.2	33.9	32.4	28.2	24.8	14.5	13.8	7.6	7.3	8.1
年 代 別	18～19歳	5件	20.0	20.0	80.0	20.0	20.0	40.0	20.0	-	-	-
	20～29歳	338件	32.5	32.8	43.8	29.9	31.4	12.7	13.0	6.8	4.4	5.9
	30～39歳	291件	40.2	38.5	25.4	30.6	20.6	15.8	13.4	9.3	7.6	5.5
	40～49歳	132件	38.6	31.8	22.7	21.2	24.2	15.9	18.2	7.6	9.8	10.6
	50～59歳	38件	23.7	18.4	18.4	23.7	13.2	13.2	2.6	-	18.4	31.6
	60歳以上	11件	27.3	9.1	27.3	18.2	-	-	18.2	9.1	18.2	36.4
在 留 資 格 別	留学	136件	21.3	29.4	50.0	27.9	39.7	16.2	12.5	5.9	2.2	2.2
	永住者	168件	22.6	31.5	14.9	24.4	21.4	16.7	15.5	7.7	12.5	18.5
	技能実習	76件	48.7	48.7	50.0	28.9	21.1	11.8	7.9	3.9	1.3	2.6
	技術・人文知識・国際業務	233件	43.3	36.5	26.2	34.8	22.3	15.5	15.9	9.4	4.7	6.4
	家族滞在	48件	43.8	31.3	41.7	37.5	22.9	14.6	10.4	6.3	4.2	-
	日本人の配偶者	78件	33.3	32.1	33.3	21.8	21.8	9.0	5.1	6.4	14.1	15.4
	その他	97件	45.4	27.8	32.0	18.6	22.7	13.4	18.6	9.3	12.4	5.2

3-3 自分の国の人から、日本で働きたいと相談を受けたら、あなたは福岡で働くことを勧めたいと思いますか。(1つだけに○)

「思う」は91.4%、「思わない」は8.6%となっている。

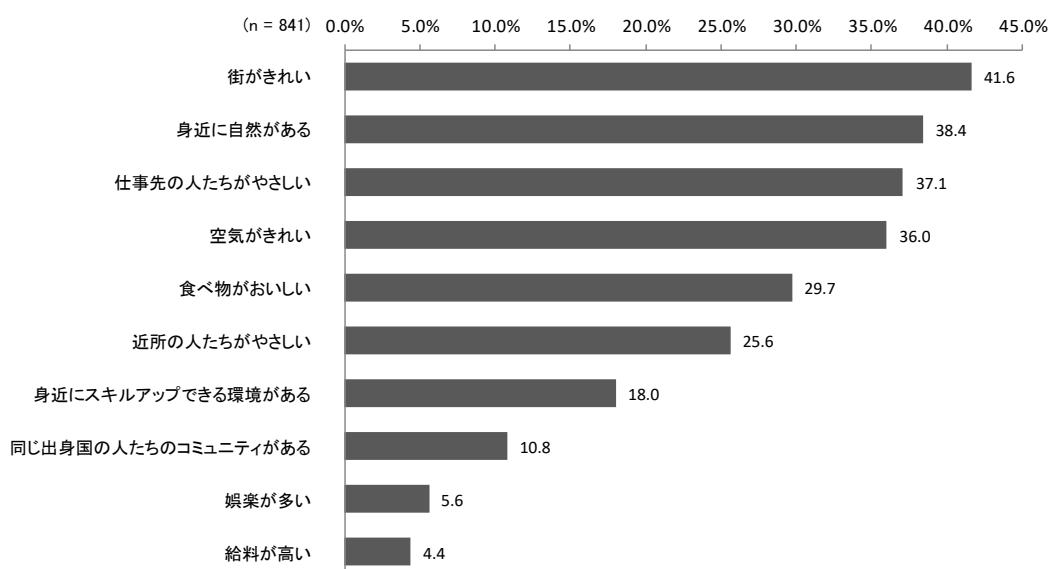


3-3で「1 思う」を選んだ人にお尋ねします。

3-4 そう思う理由で、あてはまるものはどれですか。(あてはまるもの3つまでに○)

「街がきれい」が41.6%と最も高く、次いで「身近に自然がある」が38.4%、「仕事先の人たちがやさしい」が37.1%となっている。

居住地別に見ると、福岡市では「街がきれい」が最も高かった。その他福岡地域、筑豊地域では、「身近に自然がある」が最も高かった。その他北九州地域、北九州市、筑後地域では、「仕事の人たちがやさしい」が最も高かった。



(全体 上段:件数、下段:%/他 %)

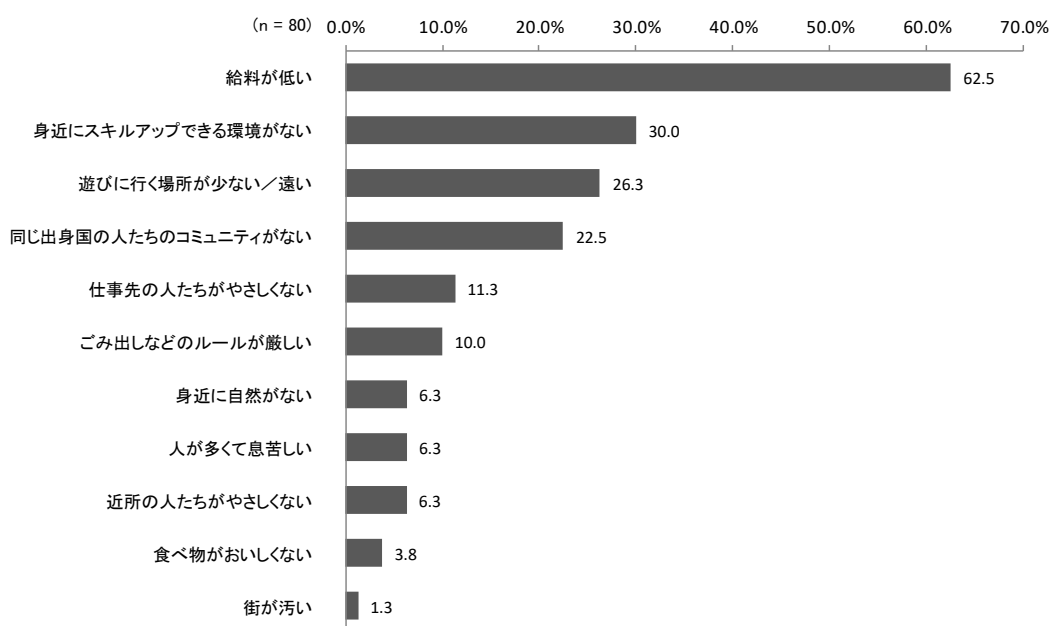
		調査数	街がきれい	身近に自然がある	仕事先の人たちがやさしい	空気がきれい	食べ物がおいしい	近所の人たちがやさしい	身近にスキルアップできる環境がある	同じ出身国の人たちのコミュニティがある	娯楽が多い	給料が高い
全体		841件	350	323	312	303	250	215	151	91	47	37
			41.6	38.4	37.1	36.0	29.7	25.6	18.0	10.8	5.6	4.4
居住地別	北九州市	51件	37.3	35.3	49.0	29.4	31.4	19.6	15.7	11.8	5.9	3.9
	福岡市	435件	44.6	39.8	35.9	34.9	33.8	27.1	13.6	9.4	6.2	3.7
	その他北九州地域	32件	25.0	31.3	50.0	28.1	31.3	31.3	34.4	21.9	6.3	6.3
	その他福岡地域	108件	36.1	46.3	33.3	37.0	27.8	23.1	24.1	13.0	7.4	3.7
	筑後地域	66件	40.9	27.3	48.5	34.8	25.8	19.7	25.8	10.6	4.5	13.6
	筑豊地域	30件	26.7	43.3	26.7	30.0	16.7	23.3	23.3	13.3	3.3	3.3

3-3で「2 思わない」を選んだ人にお尋ねします。

3-5 そう思う理由で、あてはまるものはどれですか。(あてはまるもの3つまでに○)

「給料が低い」が62.5%と際立って高く、次いで「身近にスキルアップできる環境がない」が30.0%、「遊びに行く場所が少ない／遠い」が26.3%となっている。

居住地別、年代別、国籍別、在留資格別のいずれで見ても「給料が低い」が、比較的高い値を示した。



(全体上段:件数、下段:%/他%)

		調査数	給料が低い	身近にスキルアップできる環境がない	遊びに行く場所が少ない/遠い	同じ出身国の人たちのコミュニティがない	仕事先の人たちがやさしくない	ごみ出しなどのルールが厳しい	身近に自然がない	人が多くて息苦しい	近所の人たちがやさしくない	食べ物がおしくない	街が汚い
全 体		80件	50	24	21	18	9	8	5	5	5	3	1
			62.5	30.0	26.3	22.5	11.3	10.0	6.3	6.3	6.3	3.8	1.3
居住地別	北九州市	9件	66.7	44.4	11.1	22.2	33.3	-	-	-	-	-	-
	福岡市	41件	68.3	34.1	29.3	14.6	9.8	4.9	9.8	4.9	4.9	7.3	-
	その他北九州地域	1件	100.0	-	100.0	100.0	-	-	-	-	-	-	-
	その他福岡地域	15件	46.7	33.3	26.7	46.7	6.7	13.3	6.7	6.7	6.7	-	6.7
	筑後地域	3件	66.7	-	-	-	33.3	33.3	-	-	66.7	-	-
	筑豊地域	2件	50.0	-	-	50.0	-	50.0	-	50.0	-	-	-
年代別	18~19歳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	20~29歳	33件	63.6	27.3	30.3	24.2	21.2	6.1	12.1	6.1	9.1	6.1	-
	30~39歳	27件	77.8	33.3	14.8	7.4	7.4	11.1	3.7	3.7	3.7	3.7	3.7
	40~49歳	13件	46.2	46.2	23.1	46.2	-	15.4	-	7.7	-	-	-
	50~59歳	4件	25.0	-	75.0	50.0	-	-	-	-	-	-	-
	60歳以上	1件	-	-	-	-	-	100.0	-	-	100.0	-	-
国籍別	中国	20件	55.0	40.0	25.0	30.0	5.0	5.0	5.0	5.0	-	-	-
	韓国	22件	63.6	36.4	31.8	18.2	-	18.2	-	-	9.1	9.1	-
	ベトナム	7件	71.4	14.3	71.4	14.3	28.6	-	14.3	-	14.3	-	-
	ネパール	4件	50.0	25.0	-	-	50.0	25.0	25.0	-	25.0	-	-
	フィリピン	1件	-	-	-	-	-	-	-	100.0	-	-	-
	その他	23件	65.2	26.1	13.0	30.4	17.4	8.7	8.7	13.0	4.3	4.3	4.3
在留資格別	留学	10件	40.0	40.0	40.0	30.0	-	10.0	30.0	-	10.0	-	-
	永住者	17件	52.9	29.4	17.6	35.3	-	11.8	-	5.9	5.9	-	-
	技能実習	5件	60.0	-	40.0	20.0	20.0	20.0	-	-	20.0	-	-
	技術・人文知識・国際業務	28件	75.0	46.4	32.1	17.9	17.9	7.1	3.6	3.6	3.6	7.1	3.6
	家族滞在	2件	50.0	-	50.0	50.0	-	-	-	50.0	-	-	-
	日本人の配偶者	16件	68.8	12.5	6.3	12.5	18.8	12.5	6.3	12.5	6.3	-	-
	その他	1件	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0	-

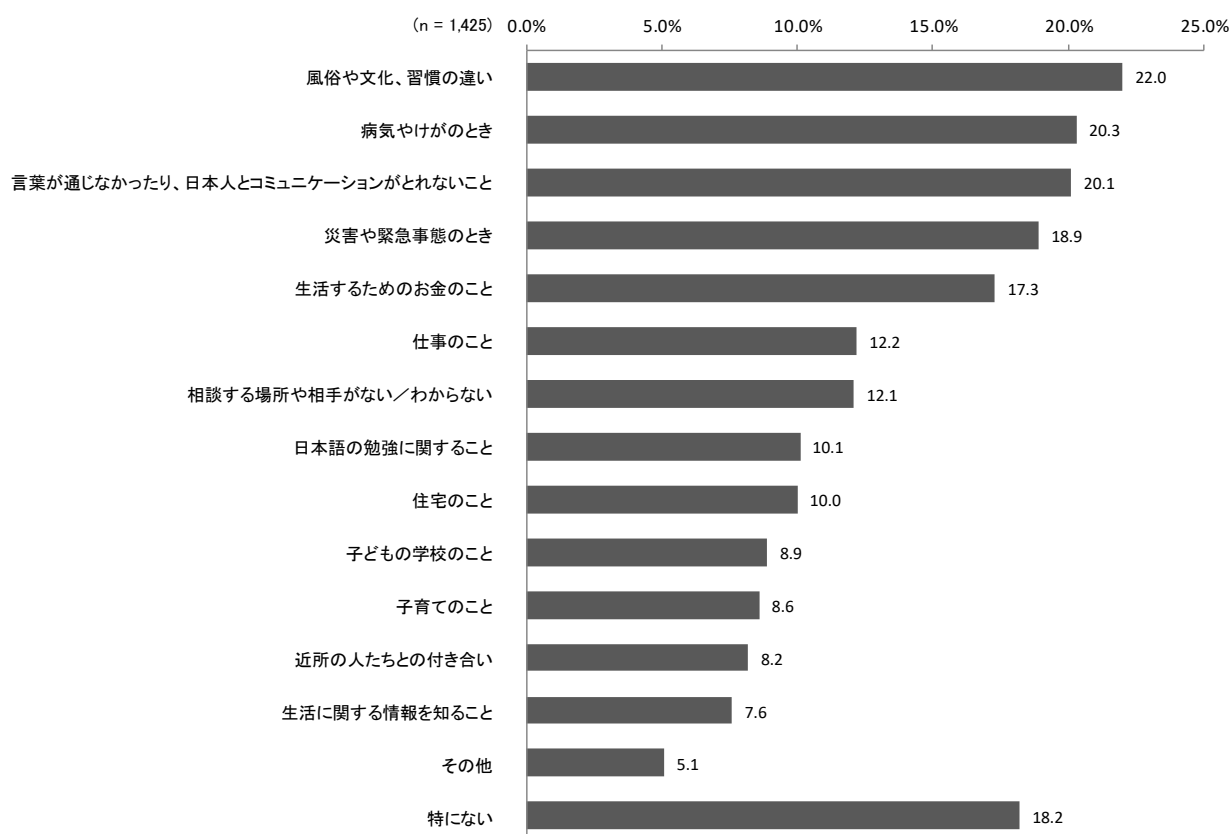
普段の生活について

4-1 普段の生活で困っていることや、不安に思っていることは何ですか。 (あてはまるもの3つまでに○)

「風俗や文化、習慣の違い」が22.0%と最も高く、次いで「病気やけがのとき」が20.3%、「言葉が通じなかったり、日本人とコミュニケーションがとれないこと」が20.1%となっている。また、「特にない」も18.2%と、比較的高くなっている。

国籍別に見ると、中国では「災害や緊急事態のとき」が最も高く、次いで「風俗や文化、習慣の違い」も同じくらい高かった。韓国では、「災害や緊急事態のとき」が最も高かった。ベトナムでは、「風俗や文化、習慣の違い」が最も高かった。ネパールでは、「病気やけがのとき」が最も高かった。フィリピンでは、「言葉が通じなかったり、日本人とコミュニケーションがとれないこと」が最も高かった。

在留資格別に見ると、留学では、「病気やけがのとき」が最も高かった。永住者では「特にない」が最も高く、次に「風俗や文化、習慣の違い」が高かった。技術・人文知識・国際業務では「風俗や文化、習慣の違い」が最も高かった。技能実習や日本人の配偶者は、「言葉が通じなかったり、日本人とコミュニケーションがとれないこと」が最も高く、このうち技能実習は、他の在留資格では低い項目の「日本語の勉強に関すること」についても高い値を示した。家族滞在では、「生活するためのお金のこと」が最も高く、他の在留資格では低い項目の「子どもの学校のこと」、「子育てのこと」が高い値を示したのが特徴的であった。



(全体 上段: 件数、下段: %/他 %)

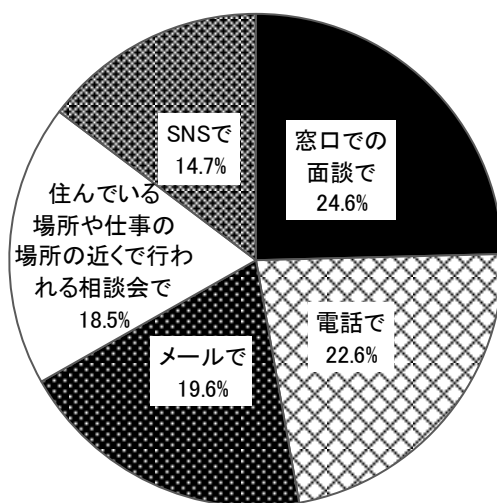
	調査数	風俗や文化、習慣の違い	病氣やけがのとき	言葉が通じなかったり、日本人とコミュニケーションがとれないこと	災害や緊急事態のとき	生活するためのお金のこと	仕事のこと	相談する場所や相手がいない／わからない	日本語の勉強に関すること	住宅のこと	子どもの学校のこと	子育てのこと	近所の人たちとの付き合い	生活に関する情報を知ること	その他	特になし	
全体	1,425件	313	289	287	269	246	174	172	144	143	127	123	117	108	72	259	
		22.0	20.3	20.1	18.9	17.3	12.2	12.1	10.1	10.0	8.9	8.6	8.2	7.6	5.1	18.2	
年代別	18～19歳	17件	41.2	23.5	47.1	5.9	29.4	-	-	29.4	11.8	-	-	5.9	5.9	11.8	
	20～29歳	586件	26.1	24.9	19.1	21.0	19.5	13.7	15.2	13.8	8.7	3.4	4.9	8.9	8.0	4.3	15.2
	30～39歳	436件	20.6	16.7	19.3	17.9	13.5	10.8	11.5	7.1	12.2	14.4	15.1	7.3	8.0	5.0	17.2
	40～49歳	194件	15.5	17.0	18.0	19.1	19.6	12.9	9.3	9.3	11.3	16.0	9.3	8.8	6.2	5.2	22.7
	50～59歳	69件	29.0	14.5	20.3	21.7	15.9	14.5	8.7	5.8	7.2	4.3	2.9	8.7	7.2	10.1	23.2
	60歳以上	41件	7.3	22.0	34.1	9.8	12.2	4.9	7.3	4.9	7.3	2.4	-	12.2	4.9	12.2	29.3
国籍別	中国	521件	20.3	18.2	14.4	20.7	18.2	10.0	13.8	11.5	12.1	11.9	10.0	7.9	8.6	3.6	17.1
	韓国	134件	28.4	25.4	6.0	37.3	21.6	13.4	11.9	3.0	20.9	8.2	9.7	9.0	6.7	3.7	16.4
	ベトナム	244件	31.6	21.7	20.1	25.4	13.5	11.5	9.0	11.5	7.8	7.0	9.4	7.4	3.3	4.5	14.3
	ネパール	103件	12.6	26.2	16.5	5.8	16.5	17.5	13.6	8.7	6.8	8.7	12.6	7.8	11.7	7.8	17.5
	フィリピン	93件	22.6	22.6	35.5	12.9	17.2	11.8	14.0	10.8	3.2	4.3	6.5	14.0	5.4	6.5	23.7
	その他	278件	18.0	17.6	32.7	7.6	17.6	14.7	10.1	11.2	7.2	6.5	4.0	7.9	9.0	6.5	22.7
在留資格別	留学	299件	27.4	30.8	22.1	20.1	23.7	8.4	13.7	14.7	13.0	3.3	2.3	7.7	9.0	5.4	11.4
	永住者	261件	19.5	13.8	10.3	18.4	16.5	12.6	12.3	4.6	7.7	14.2	9.6	9.2	6.9	7.3	23.8
	技能実習	134件	28.4	20.9	34.3	20.9	10.4	10.4	7.5	20.1	1.5	1.5	1.5	5.2	3.0	6.7	17.9
	技術・人文知識・国際業務	325件	22.5	20.3	12.3	20.9	16.9	14.2	12.9	7.4	14.5	7.7	11.4	9.5	7.1	2.8	19.7
	家族滞在	93件	12.9	17.2	20.4	17.2	21.5	10.8	6.5	7.5	15.1	19.4	19.4	6.5	6.5	4.3	17.2
	日本人の配偶者	132件	18.9	12.1	25.8	14.4	12.9	15.9	14.4	9.1	7.6	15.2	14.4	8.3	6.8	4.5	22.0
その他	151件	17.2	21.2	31.8	17.2	13.2	15.2	12.6	9.3	6.6	6.6	7.3	7.3	11.9	5.3	15.9	
居住年数別	6ヶ月未満	75件	14.7	26.7	44.0	21.3	24.0	10.7	9.3	28.0	13.3	-	2.7	9.3	6.7	2.7	12.0
	6ヶ月以上～1年未満	116件	28.4	23.3	43.1	19.8	14.7	9.5	12.9	20.7	7.8	1.7	0.9	9.5	12.9	3.4	10.3
	1年以上～3年未満	332件	29.8	23.8	26.8	17.8	17.2	12.0	13.0	10.8	10.2	3.9	2.7	8.4	6.3	4.5	16.0
	3年以上～5年未満	204件	24.5	25.5	20.1	18.1	21.1	9.8	16.7	11.3	7.8	6.4	7.4	8.8	10.3	5.4	14.2
	5年以上～10年未満	288件	18.1	19.1	13.2	19.8	16.7	17.7	11.8	8.3	11.1	12.2	14.6	6.6	8.0	3.5	16.3
	10年以上	387件	16.5	13.4	7.8	19.1	15.0	10.9	9.3	3.6	10.6	15.2	12.9	8.5	5.7	7.5	27.1

4-2 福岡県内には、「福岡県外国人相談センター」や「北九州市多文化共生ワンストップインフォメーションセンター」、「福岡市外国人総合相談支援センター」といった、皆さんの国の言葉で相談できる場所があります。どの方法で相談したいですか。（1つだけに○）

「窓口での面談で」が24.6%と最も高く、次いで「電話で」が22.6%、「メールで」が19.6%となっている。

在留資格別に見ると、留学では「メールで」が最も高く、次いで「窓口での面談で」も同じくらい高かった。永住者、日本人の配偶者では「窓口での面談で」が最も高かった。技能実習では、「住んでいる場所や仕事の場所の近くで行われる相談会で」が最も高かった。家族滞在、技術・人文知識・国際業務では、「電話で」が最も高かった。

(n = 1,400)



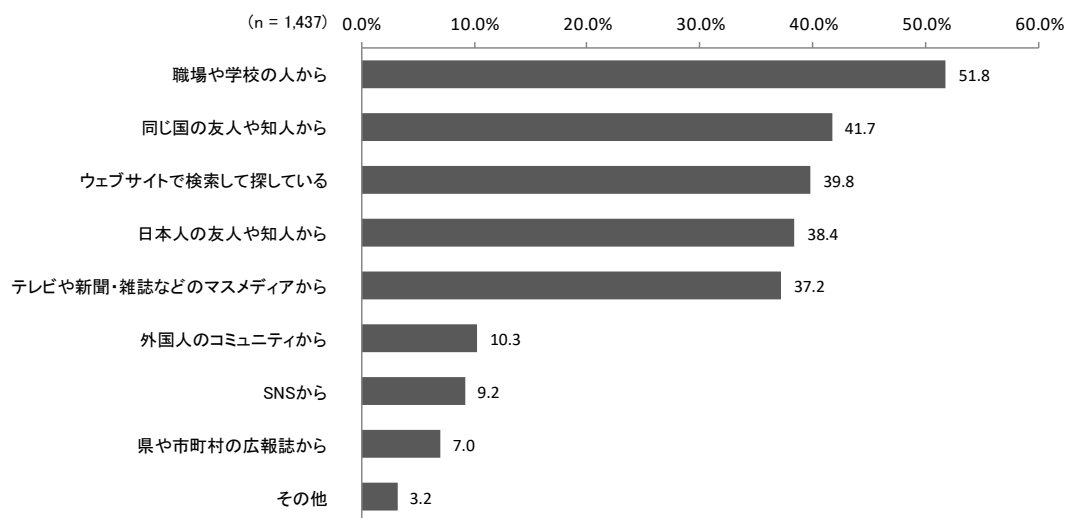
(全体 上段:件数、下段:%/他 %)

		調査数	窓口での面談で	電話で	メールで	住んでいる場所や仕事の場所の近くで行われる相談会で	SNSで
全 体		1,400件	345	316	274	259	206
		100.0%	24.6	22.6	19.6	18.5	14.7
在留資格別	留学	301件	22.3	20.6	22.6	15.9	18.6
	永住者	249件	34.9	24.5	12.9	13.3	14.5
	技能実習	132件	10.6	16.7	29.5	33.3	9.8
	技術・人文知識・国際業務	323件	24.8	26.0	18.6	15.2	15.5
	家族滞在	91件	18.7	27.5	16.5	23.1	14.3
	日本人の配偶者	126件	29.4	18.3	17.5	22.2	12.7
	その他	151件	24.5	21.9	22.5	19.2	11.9

4-3 生活に必要な情報をどうやって得ていますか。(あてはまるもの3つまでに○)

「職場や学校の人から」が51.8%と最も高く、次いで「同じ国の友人や知人から」が41.7%、「ウェブサイトを検索して探している」が39.8%となっている。

在留資格別に見ると、留学、技能実習、技術・人文知識・国際業務では、「職場や学校の人から」が最も高かった。永住者では、「テレビや新聞・雑誌などのマスメディアから」が最も高く、他の在留資格と比較して「県や市町村の広報誌から」についても高い値を示した。家族滞在では、「同じ国の友人や知人から」が最も高かった。日本人の配偶者では、「日本人の友人や知人から」が最も高かった。



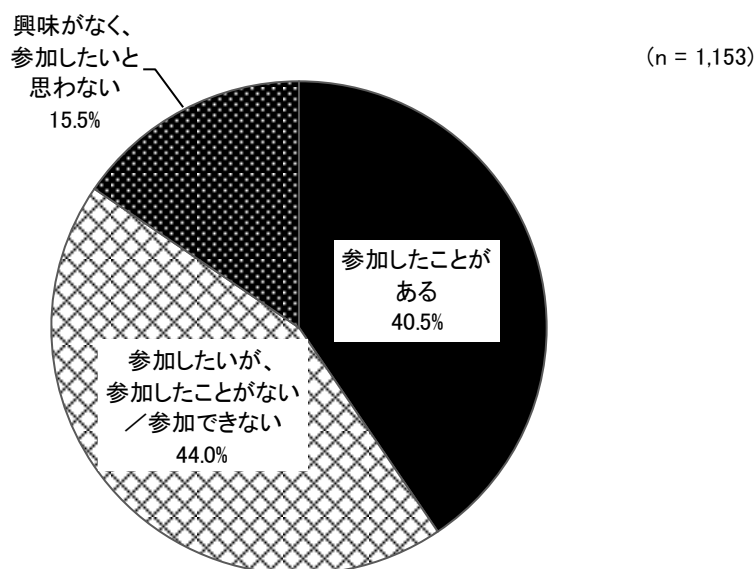
(全体 上段: 件数、下段: % / 他 %)

	調査数	職場や学校の人から	同じ国の友人や知人から	ウェブサイトを検索して探している	日本人の友人や知人から	テレビや新聞・雑誌などのマスメディアから	外国人のコミュニティから	SNSから	県や市町村の広報誌から	その他	
		件数	割合 (%)	割合 (%)	割合 (%)	割合 (%)	割合 (%)	割合 (%)	割合 (%)	割合 (%)	
全体	1,437件	744	599	572	552	535	148	132	101	46	
		51.8	41.7	39.8	38.4	37.2	10.3	9.2	7.0	3.2	
在留資格別	留学	303件	69.6	52.1	36.3	30.4	25.4	16.2	12.9	2.6	1.0
	永住者	258件	41.1	32.6	45.7	37.6	52.7	4.3	8.5	15.5	3.1
	技能実習	137件	63.5	45.3	23.4	36.5	30.7	10.2	5.8	2.2	4.4
	技術・人文知識・国際業務	328件	59.1	37.2	41.8	39.3	39.0	9.1	7.3	5.8	1.2
	家族滞在	92件	29.3	59.8	37.0	29.3	44.6	13.0	6.5	10.9	6.5
	日本人の配偶者	135件	33.3	30.4	45.9	48.1	37.0	7.4	11.1	7.4	11.9
	その他	153件	41.2	41.2	44.4	50.3	33.3	11.1	9.2	5.9	1.3

地域社会との関わりについて

5-1 あなたが住んでいる地域での、近所の人たちが集まる活動への参加について、最もあてはまるものを選んでください。（1つだけに○）

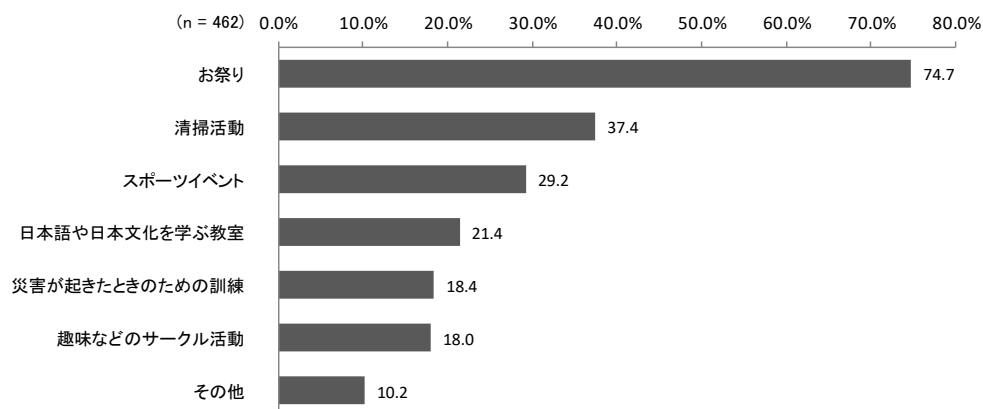
「参加したいが、参加したことがない／参加できない」が44.0%と最も高く、次いで「参加したことがある」が40.5%、「興味がなく、参加したいと思わない」が15.5%となっている。



5-1で「1 参加したことがある」を選んだ人にお尋ねします。

5-2 あなたが地域で参加したことがある活動は何ですか。（あてはまるもの全てに○）

「お祭り」が74.7%と最も高く、次いで「清掃活動」が37.4%、「スポーツイベント」が29.2%となっている。

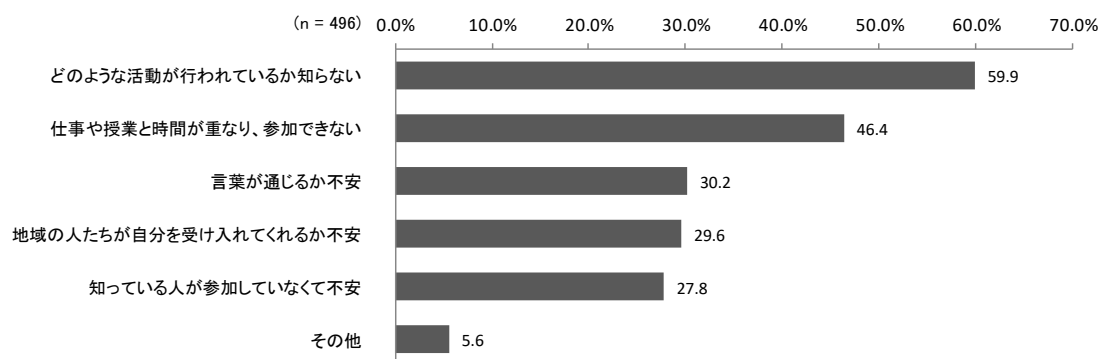


5-1で「2 参加したいが、参加したことがない／参加できない」を選んだ人にお尋ねします。

5-3 参加しない理由は何ですか。(あてはまるもの全てに○)

「どのような活動が行われているか知らない」が59.9%と最も高く、次いで「仕事や授業と時間が重なり、参加できない」が46.4%、「言葉が通じるか不安」が30.2%となっている。

在留資格別に見ると、永住者を除くすべての在留資格で、「どのような活動が行われているか知らない」が最も高かった。永住者では、「仕事や授業と時間が重なり、参加できない」が最も高かった。



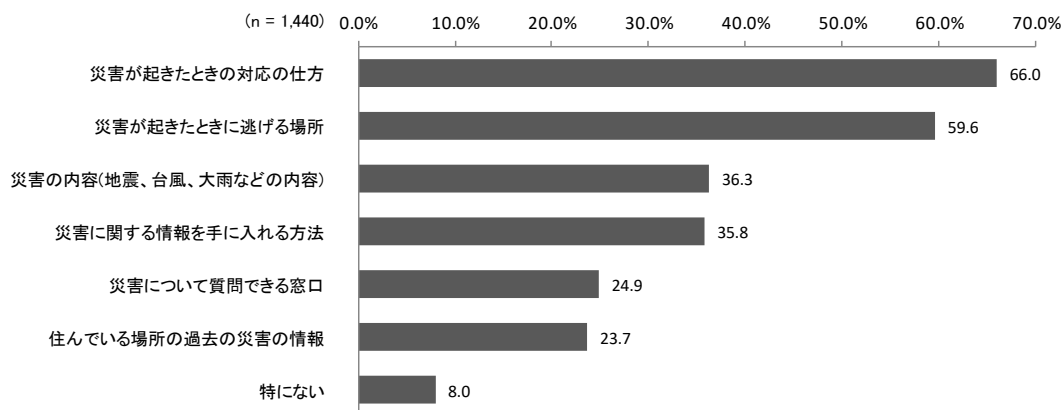
(全体 上段:件数、下段:%/他 %)

		調査数	どのような活動が行われているか知らない	仕事や授業と時間が重なり、参加できない	言葉が通じるか不安	地域の人たちが自分を受け入れてくれるか不安	知っている人が参加していないで不安	その他
全 体		496件	297	230	150	147	138	28
			59.9	46.4	30.2	29.6	27.8	5.6
在留資格別	留学	120件	66.7	43.3	44.2	42.5	37.5	3.3
	永住者	53件	28.3	54.7	15.1	17.0	24.5	9.4
	技能実習	63件	61.9	49.2	33.3	27.0	14.3	12.7
	技術・人文知識・国際業務	120件	58.3	53.3	17.5	30.8	25.8	2.5
	家族滞在	30件	56.7	23.3	43.3	20.0	26.7	-
	日本人の配偶者	39件	71.8	46.2	23.1	28.2	17.9	7.7
	その他	62件	66.1	45.2	33.9	21.0	35.5	8.1

防災について

6-1 防災について、知っておきたいことは何ですか。(あてはまるもの全てに○)

「災害が起きたときの対応の仕方」が66.0%と最も高く、次いで「災害が起きたときに逃げる場所」が59.6%、「災害の内容(地震、台風、大雨などの内容)」が36.3%となっている。



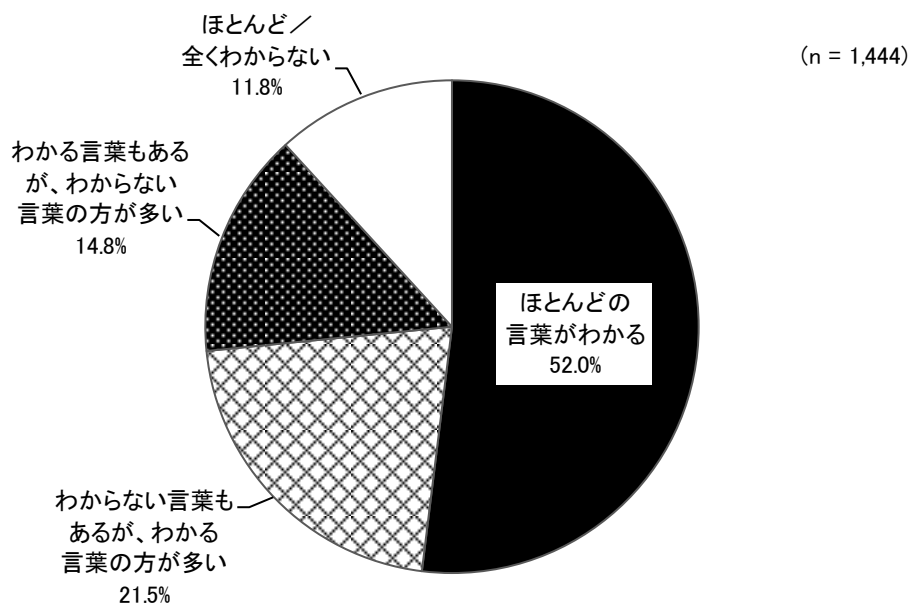
6-2 あなたは次のような気象や災害に関する言葉がわかりますか。 (1つだけに○)

例：警戒、特別警報、注意報、震度、風速、高潮、避難、土石流、地滑り

「ほとんどの言葉がわかる」が52.0%と最も高く、次いで「わからない言葉もあるが、わかる言葉の方が多い」が21.5%、「わかる言葉もあるが、わからない言葉の方が多い」が14.8%となっている。

国籍別に見ると、フィリピンを除くすべての国で「ほとんどの言葉がわかる」が最も高かった。一方、フィリピンでは、「ほとんど／全くわからない」が最も高かった。

在留資格別に見ると、技能実習を除くすべての在留資格で「ほとんどの言葉がわかる」が最も高かった。技能実習では、「わかる言葉もあるが、わからない言葉の方が多い」が最も高かったが、「わからない言葉もあるが、わかる言葉の方が多い」も他の在留資格と比べ高い値を示した。



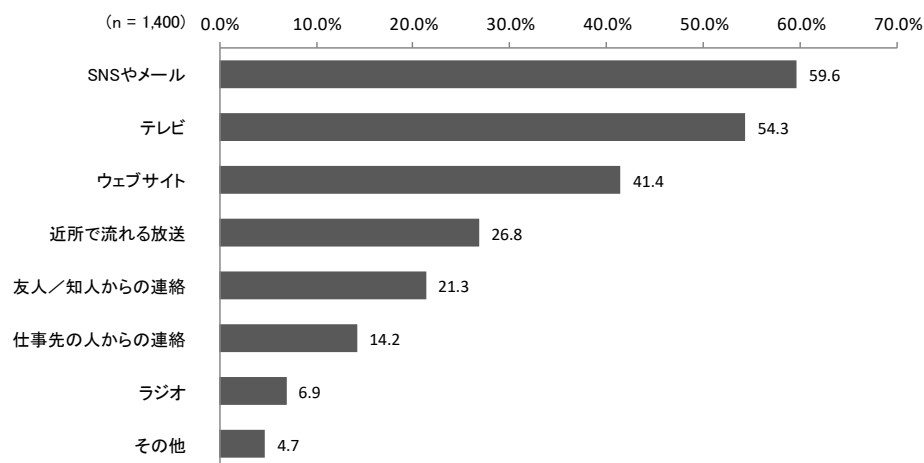
(全体 上段:件数、下段:%/他%)

		調査数	ほとんどの言葉がわかる	わからない言葉もあるが、わかる言葉の方が多い	わかる言葉もあるが、わからない言葉の方が多い	ほとんど／全くわからない
全 体		1,444件	751	310	213	170
		100.0%	52.0	21.5	14.8	11.8
国籍別	中国	538件	73.6	18.6	5.6	2.2
	韓国	136件	66.9	19.9	11.8	1.5
	ベトナム	252件	34.5	33.3	26.2	6.0
	ネパール	94件	36.2	29.8	19.1	14.9
	フィリピン	90件	16.7	23.3	28.9	31.1
	その他	283件	37.5	14.1	17.0	31.4
在留資格別	留学	305件	51.5	23.0	14.1	11.5
	永住者	261件	70.1	13.8	8.4	7.7
	技能実習	134件	14.9	29.9	37.3	17.9
	技術・人文知識・国際業務	330件	60.6	25.8	8.8	4.8
	家族滞在	93件	46.2	20.4	18.3	15.1
	日本人の配偶者	135件	45.9	15.6	19.3	19.3
	その他	155件	49.7	20.0	12.3	18.1

6-3 あなたは、台風や大雨など緊急時の情報を、どのような方法で知ることができたらいいと思いますか。（あてはまるもの3つまでに○）

「SNSやメール」が59.6%と最も高く、次いで「テレビ」が54.3%、「ウェブサイト」が41.4%となっている。

在留資格別に見ると、留学、技術・人文知識・国際業務では、「SNSやメール」が最も高かった。永住者、日本人の配偶者、家族滞在では「テレビ」が最も高かった。技能実習では、「仕事先の人からの連絡」が最も高かった。



(全体 上段:件数、下段:%/他 %)

		調査数	SNSやメール	テレビ	ウェブサイト	近所で流れる放送	友人/知人からの連絡	仕事先の人からの連絡	ラジオ	その他
全 体		1,400件	835	760	580	375	298	199	96	66
			59.6	54.3	41.4	26.8	21.3	14.2	6.9	4.7
在留資格別	留学	298件	73.2	34.6	46.6	30.2	26.5	10.4	4.0	6.0
	永住者	256件	52.7	77.7	45.3	27.3	15.2	4.3	10.5	4.7
	技能実習	129件	39.5	40.3	15.5	30.2	24.0	48.1	9.3	8.5
	技術・人文知識・国際業務	315件	61.6	51.4	42.9	22.2	17.8	16.2	6.3	3.5
	家族滞在	92件	53.3	63.0	47.8	31.5	28.3	7.6	7.6	1.1
	日本人の配偶者	133件	57.9	71.4	36.8	24.1	18.8	9.8	6.8	3.8
	その他	147件	61.9	52.4	40.8	25.9	25.2	12.2	6.1	5.4
居住年数別	6ヶ月未満	74件	58.1	29.7	50.0	32.4	29.7	21.6	4.1	8.1
	6ヶ月以上～1年未満	114件	69.3	43.0	34.2	25.4	28.9	27.2	5.3	6.1
	1年以上～3年未満	325件	63.4	40.9	36.9	28.0	27.1	18.2	8.0	6.5
	3年以上～5年未満	202件	64.4	46.5	37.1	34.7	20.3	14.4	5.4	5.0
	5年以上～10年未満	286件	60.5	56.3	42.7	23.1	19.2	14.0	5.9	2.1
	10年以上	377件	50.7	76.9	46.7	23.9	14.3	5.6	8.8	4.2

行政について

7-1 行政にどのようなことを望みますか。(あてはまるもの3つまでに○)

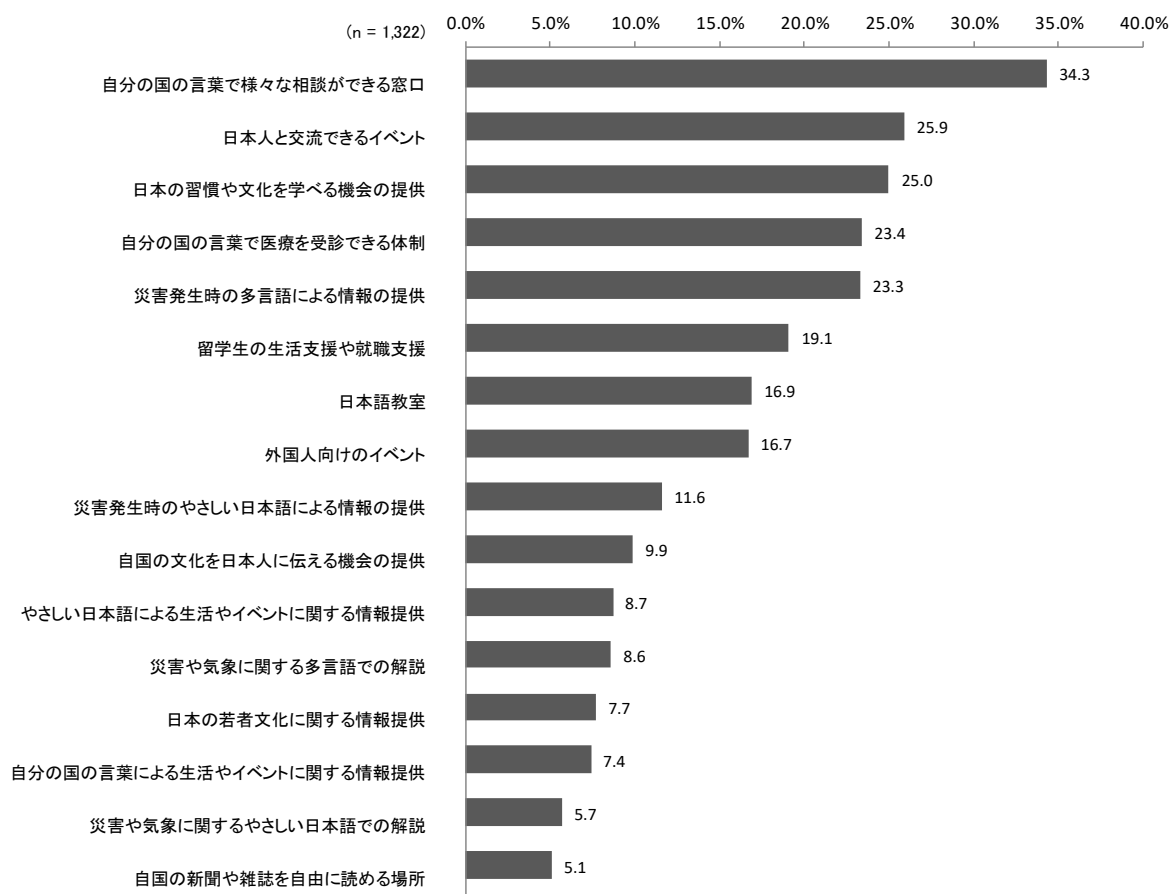
「自分の国の言葉で様々な相談ができる窓口」が34.3%と最も高く、次いで「日本人と交流できるイベント」が25.9%、「日本の習慣や文化を学べる機会の提供」が25.0%となっている。

国籍別に見ると、フィリピンとその他を除く国では、「自分の国の言葉で様々な相談ができる窓口」が最も高く、フィリピンでは、「日本語教室」が最も高かった。

居住年数別では、いずれの年数においても、「自分の国の言葉で様々な相談ができる窓口」が最も高かった。

年代別に見ると、20～29歳以外は、「自分の国の言葉で様々な相談ができる窓口」が最も高かった。20～29歳は、「日本人と交流できるイベント」が最も高い値を示した。

在留資格別に見ると、留学を除く在留資格で「自分の国の言葉で様々な相談ができる窓口」が最も高かった。留学では、「留学生の生活支援や就職支援」が最も高く、次に「自分の国の言葉で様々な相談ができる窓口」が続いた。そのほか、留学では、「日本の若者文化に関する情報提供」、永住者では「自国の文化を日本人に伝える機会の提供」が、技能実習では「日本語教室」が他の在留資格と比べて値が高かった。



(全体 上段:件数、下段:%/他%)

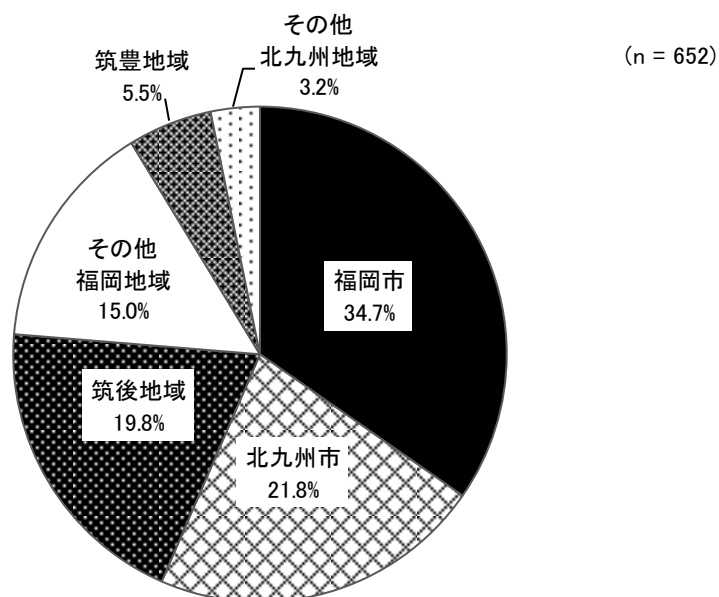
		調査数	自分の国の言葉で様々な相談ができる窓口	日本人と交流できるイベント	日本の習慣や文化を学べる機会の提供	自分の国の言葉で医療を受診できる体制	災害発生時の多言語による情報の提供	留学生の生活支援や就職支援	日本語教室	外国人向けのイベント	災害発生時のやさしい日本語による情報の提供	自国の文化を日本人に伝える機会の提供	やさしい日本語による生活やイベントに関する情報提供	災害や気象に関する多言語での解説	日本の若者文化に関する情報提供	自分の国の言葉による生活やイベントに関する情報提供	災害や気象に関するやさしい日本語での解説	自国の新聞や雑誌を自由に読める場所
全体		1,322件	453	343	330	309	308	253	223	221	154	131	115	114	102	98	76	67
			34.3	25.9	25.0	23.4	23.3	19.1	16.9	16.7	11.6	9.9	8.7	8.6	7.7	7.4	5.7	5.1
年代別	18～19歳	16件	56.3	6.3	31.3	25.0	31.3	25.0	18.8	6.3	6.3	6.3	6.3	12.5	18.8	6.3	-	6.3
	20～29歳	543件	30.9	31.1	25.0	20.6	21.5	23.9	16.9	17.7	12.3	8.3	10.3	7.9	10.3	7.2	6.1	3.1
	30～39歳	405件	34.6	23.7	23.7	26.9	22.5	18.3	16.0	18.3	11.9	12.1	8.4	6.9	7.4	8.1	5.4	4.4
	40～49歳	189件	38.6	20.6	26.5	28.0	29.6	13.8	20.1	15.3	8.5	11.1	7.9	13.8	3.7	6.3	3.7	8.5
	50～59歳	59件	37.3	15.3	25.4	15.3	33.9	3.4	15.3	8.5	15.3	13.6	5.1	11.9	1.7	10.2	6.8	13.6
	60歳以上	38件	34.2	28.9	15.8	21.1	28.9	5.3	13.2	13.2	15.8	10.5	5.3	10.5	-	5.3	13.2	7.9
国籍別	中国	497件	34.4	28.0	29.0	27.4	23.9	20.9	12.5	18.1	5.6	9.5	6.8	6.2	11.5	6.8	2.4	5.6
	韓国	125件	32.0	21.6	22.4	27.2	28.0	20.8	8.8	17.6	11.2	8.8	5.6	8.8	12.8	4.8	6.4	8.0
	ベトナム	215件	42.3	24.2	26.5	24.2	19.1	13.5	20.9	17.7	17.7	10.2	8.8	6.0	1.9	12.6	9.8	0.9
	ネパール	95件	37.9	36.8	17.9	8.4	10.5	25.3	8.4	20.0	14.7	9.5	14.7	9.5	7.4	6.3	7.4	3.2
	フィリピン	80件	32.5	10.0	30.0	12.5	26.3	12.5	33.8	17.5	25.0	7.5	13.8	10.0	3.8	2.5	17.5	5.0
	その他	262件	26.0	27.9	19.8	22.9	27.1	20.2	21.8	10.7	11.8	12.2	11.1	13.4	4.6	7.3	5.0	6.5
在留資格別	留学	281件	37.0	33.5	25.6	21.7	22.8	37.7	9.3	11.7	12.1	8.2	9.6	7.1	13.9	5.0	6.0	2.5
	永住者	241件	27.8	22.4	27.0	23.2	26.6	10.8	17.4	18.3	10.4	17.8	6.6	10.8	4.1	5.0	5.4	9.1
	技能実習	124件	37.1	19.4	25.0	19.4	21.0	3.2	36.3	18.5	16.1	4.8	9.7	5.6	2.4	13.7	9.7	3.2
	技術・人文知識・国際業務	296件	34.1	30.4	26.7	24.7	18.6	20.9	13.9	19.6	10.1	7.1	6.8	6.1	9.5	5.7	4.4	4.7
	家族滞在	86件	37.2	18.6	27.9	26.7	27.9	16.3	16.3	12.8	14.0	7.0	9.3	14.0	5.8	16.3	7.0	5.8
	日本人の配偶者	123件	31.7	18.7	21.1	23.6	24.4	13.0	19.5	17.9	10.6	10.6	13.0	8.1	6.5	8.9	5.7	6.5
その他	142件	35.9	21.1	18.3	26.8	30.3	14.8	16.9	16.2	12.7	11.3	9.9	14.1	5.6	6.3	4.9	2.8	
居住年数別	6ヶ月未満	67件	35.8	31.3	28.4	25.4	28.4	26.9	17.9	14.9	9.0	9.0	10.4	7.5	11.9	10.4	-	3.0
	6ヶ月以上～1年未満	111件	40.5	31.5	26.1	18.9	26.1	16.2	18.9	18.0	15.3	5.4	11.7	14.4	9.9	3.6	8.1	2.7
	1年以上～3年未満	316件	32.0	31.6	24.1	25.6	25.6	20.9	18.7	15.2	13.9	7.3	9.8	8.5	9.2	7.3	6.3	3.2
	3年以上～5年未満	193件	36.3	21.8	25.9	24.9	19.7	19.7	19.7	14.0	11.4	9.8	9.3	8.3	7.3	8.8	8.8	2.1
	5年以上～10年未満	259件	36.7	22.4	23.6	22.4	19.3	22.0	14.3	19.7	10.4	9.7	6.9	8.1	10.0	8.5	4.6	4.2
	10年以上	354件	30.5	22.3	25.1	22.3	25.1	14.7	14.1	17.2	10.7	14.4	7.3	7.9	3.7	6.5	5.1	9.6

Ⅲ. 事業所調査の集計結果及び分析

回答事業所属性

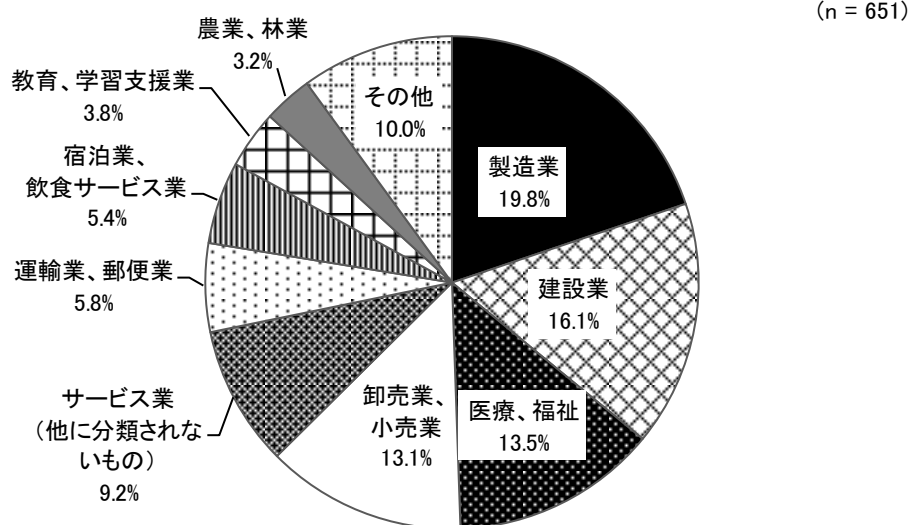
1-1 所在地

「福岡市」が34.7%と最も高く、次いで「北九州市」が21.8%、「筑後地域」が19.8%となっている。



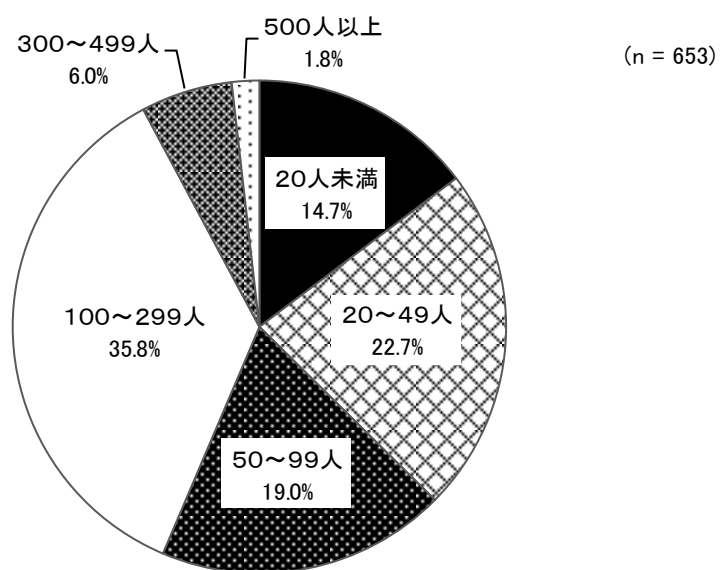
1-2 業種

「製造業」が19.8%と最も高く、次いで「建設業」が16.1%、「医療、福祉」が13.5%となっている。



1-3 常用従業員数

「100～299人」が35.8%と最も高く、次いで「20～49人」が22.7%、「50～99人」が19.0%となっている。



外国人労働者の雇用状況について

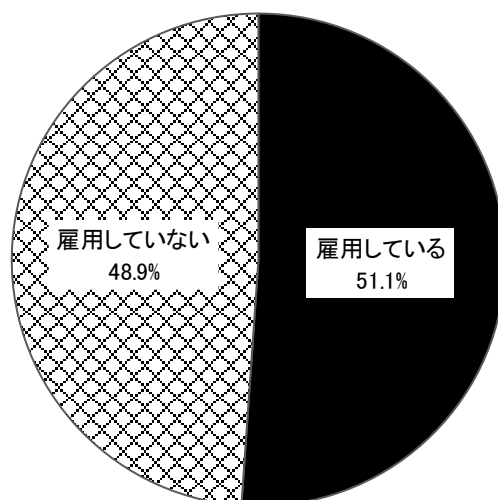
2-1 貴社は現在、外国人（特別永住者は除く）を雇用していますか。 次の中から当てはまるものを選んでください。（〇は1つ）

「雇用している」は51.1%、「雇用していない」は48.9%となっている。

業種別に見ると、「農業、林業」「教育、学習支援業」「製造業」「建設業」「宿泊業、飲食サービス業」で「雇用している」と回答した割合が高かった。

従業員数別でみると、「雇用している」という回答の値が高かったのは、「500人以上」が90.9%、「20人未満」が79.5%であった。

(n = 655)



(全体 上段:件数、下段:%/他 %)

		調査数	雇用している	雇用していない
全 体		655件	335	320
		100.0%	51.1	48.9
業 種 別	農業、林業	21件	95.2	4.8
	建設業	98件	71.4	28.6
	製造業	125件	72.0	28.0
	運輸業、郵便業	38件	31.6	68.4
	卸売業、小売業	80件	23.8	76.3
	宿泊業、飲食サービス業	31件	71.0	29.0
	教育、学習支援業	25件	76.0	24.0
	医療、福祉	87件	29.9	70.1
	サービス業 (他に分類されないもの)	59件	47.5	52.5
	その他	65件	24.6	75.4
従 業 員 数 別	20人未満	88件	79.5	20.5
	20～49人	142件	43.7	56.3
	50～99人	119件	47.9	52.1
	100～299人	233件	44.6	55.4
	300～499人	38件	47.4	52.6
	500人以上	11件	90.9	9.1

2-1で「1 雇用している」と答えた方にお尋ねします。

2-2

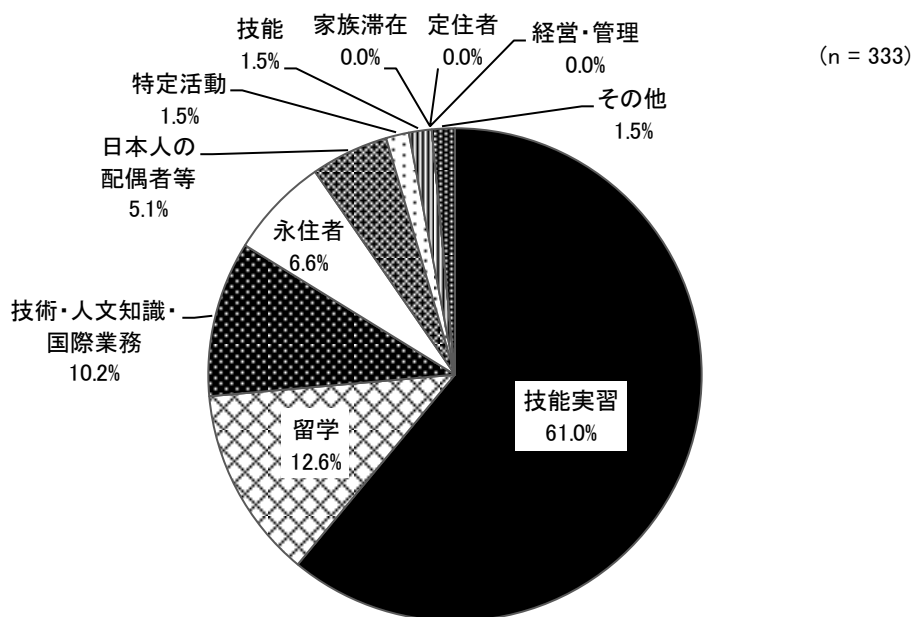
(1) 現在雇用している外国人の総数と、在留資格と出身国・地域について多い方から順にそれぞれ3つまで選んで、記入してください。

現在雇用している外国人の人数の平均は 10.88 人となっている。

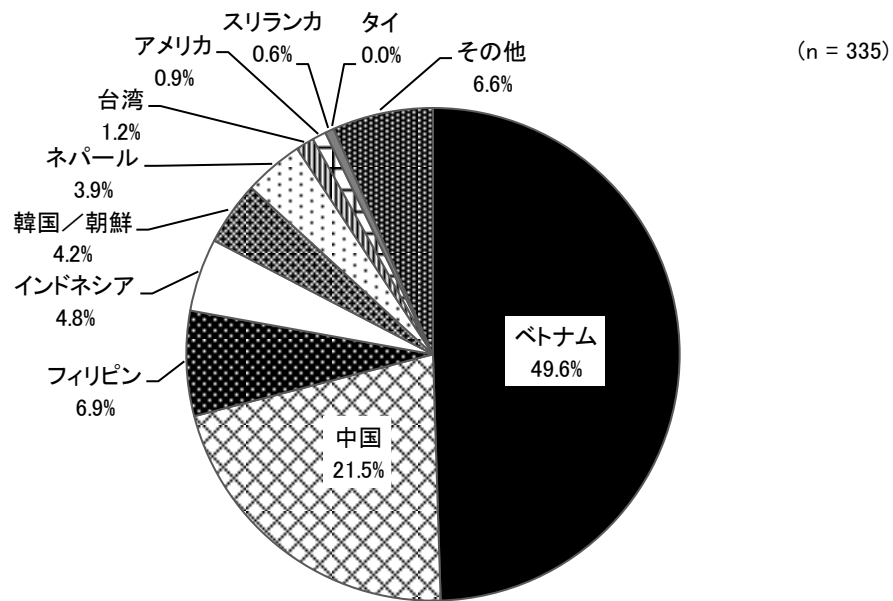
(人)

		調査数	平均
全 体		309件	10.88
従 業 員 数 別	20人未満	66件	4.09
	20～49人	56件	6.18
	50～99人	50件	10.86
	100～299人	95件	8.93
	300～499人	18件	35.67
	500人以上	10件	59.50

被雇用者の在留資格は、「技能実習」が61.0%と最も高く、次いで「留学」が12.6%、「技術・人文知識・国際業務」が10.2%となっている。



被雇用者の出身国は、「ベトナム」が 49.6%と最も高く、次いで「中国」が 21.5%、「フィリピン」が 6.9%となっている。

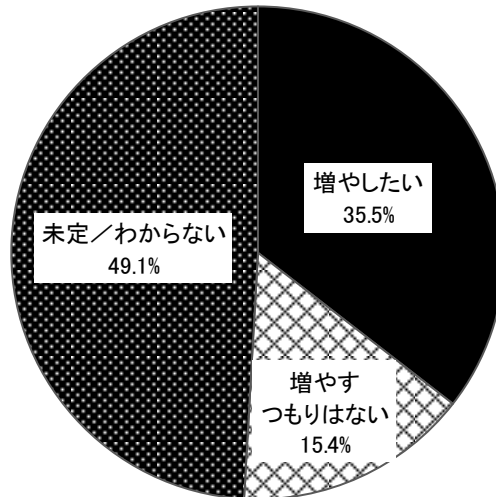


(2) 今後、外国人の雇用を増やしたいですか。(〇は1つ)

「未定／わからない」が49.1%と最も高く、次いで「増やしたい」が35.5%、「増やすつもりはない」が15.4%となっている。

業種別に見ると、全般的に「未定／わからない」と回答した業種が多い中で、「医療、福祉」では「増やしたい」と回答した割合が69.2%と非常に高い値を示した。

(n = 332)

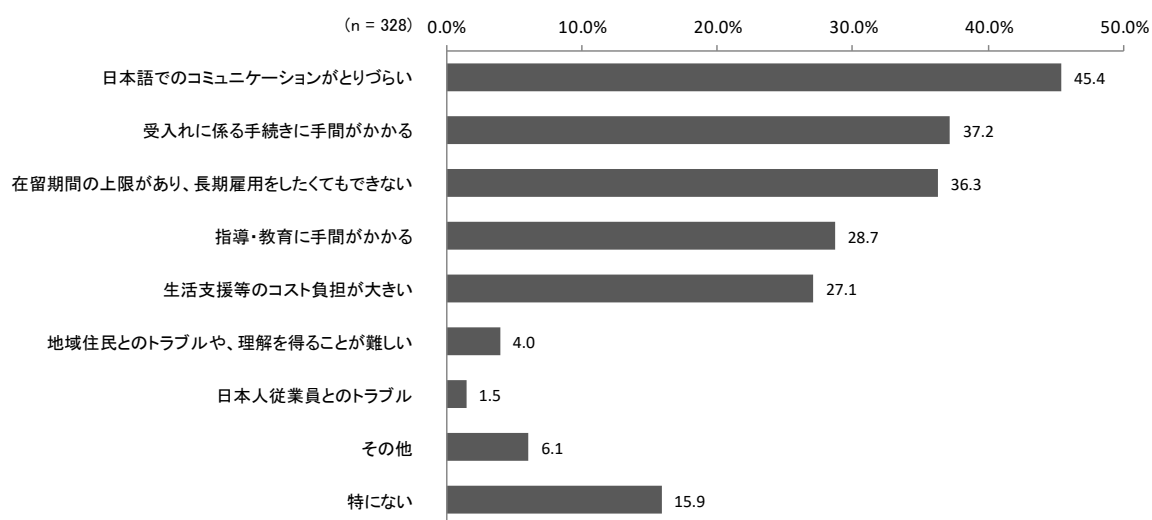


(全体 上段: 件数、下段: % / 他 %)

		調査数	増やしたい	増やすつもりはない	未定／わからない
全 体		332件	118	51	163
		100.0%	35.5	15.4	49.1
業 種 別	農業、林業	20件	30.0	35.0	35.0
	建設業	68件	41.2	22.1	36.8
	製造業	89件	32.6	18.0	49.4
	運輸業、郵便業	12件	8.3	8.3	83.3
	卸売業、小売業	19件	31.6	-	68.4
	宿泊業、飲食サービス業	22件	27.3	4.5	68.2
	教育、学習支援業	19件	15.8	21.1	63.2
	医療、福祉	26件	69.2	-	30.8
	サービス業 (他に分類されないもの)	28件	42.9	7.1	50.0
	その他	16件	37.5	6.3	56.3

(3) 外国人の雇用に関して、課題や困っている点は何ですか。(あてはまるもの3つまでに○)

「日本語でのコミュニケーションがとりづらい」が45.4%と最も高く、次いで「受入れに係る手続きに手間がかかる」が37.2%、「在留期間の上限があり、長期雇用をしたくてもできない」が36.3%となっている。



2-1で「2 雇用していない」と答えた方にお尋ねします。

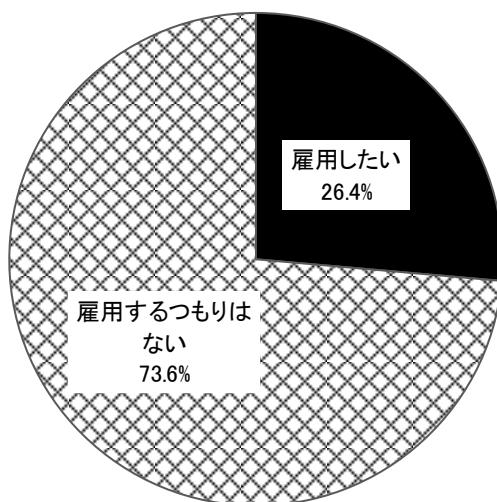
2-3 今後、外国人を雇用したいですか。(〇は1つ)

「雇用したい」は26.4%、「雇用するつもりはない」は73.6%となっている。

業種別に見ると、ほぼすべての業種で「雇用するつもりはない」と回答した割合が、高い傾向があった。

従業員数別に見ると、すべての従業員数で「雇用するつもりはない」と回答した割合が高かった。

(n = 303)



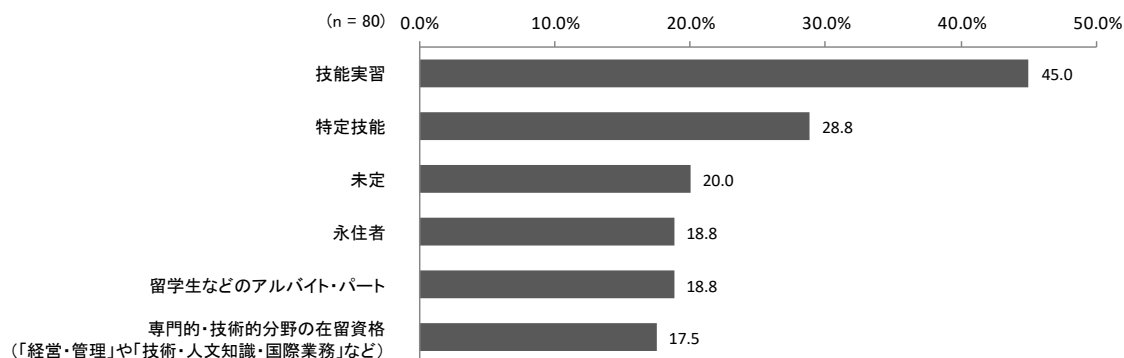
(全体 上段:件数、下段:%/他 %)

		調査数	雇用したい	雇用するつもりはない
全 体		303件	80	223
		100.0%	26.4	73.6
業 種 別	農業、林業	1件	100.0	-
	建設業	27件	29.6	70.4
	製造業	34件	32.4	67.6
	運輸業、郵便業	23件	34.8	65.2
	卸売業、小売業	57件	7.0	93.0
	宿泊業、飲食サービス業	8件	75.0	25.0
	教育、学習支援業	6件	33.3	66.7
	医療、福祉	60件	43.3	56.7
	サービス業 (他に分類されないもの)	28件	17.9	82.1
	その他	46件	13.0	87.0
従 業 員 数 別	20人未満	15件	20.0	80.0
	20～49人	77件	20.8	79.2
	50～99人	60件	18.3	81.7
	100～299人	120件	31.7	68.3
	300～499人	20件	45.0	55.0
	500人以上	1件	-	100.0

2-3で「1 雇用したい」と答えた方にお尋ねします。

2-4 どのような人材の雇用を希望していますか。(あてはまるもの全てに○)

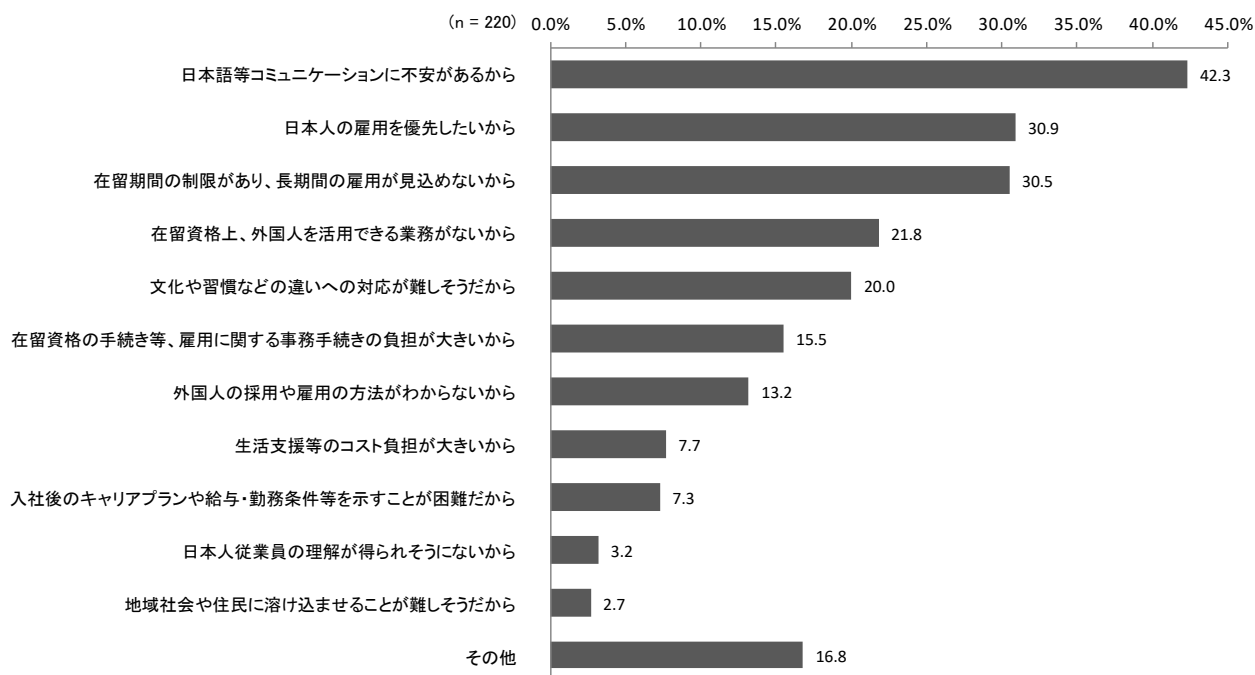
「技能実習」が45.0%と最も高く、次いで「特定技能」が28.8%、「未定」が20.0%となっている。



2-3で「2 雇用するつもりはない」と答えた方にお尋ねします。

2-5 そう考える理由であてはまるものはどれですか。(あてはまるもの3つまでに○)

「日本語等コミュニケーションに不安があるから」が42.3%と最も高く、次いで「日本人の雇用を優先したいから」が30.9%、「在留期間の制限があり、長期間の雇用が見込めないから」が30.5%となっている。

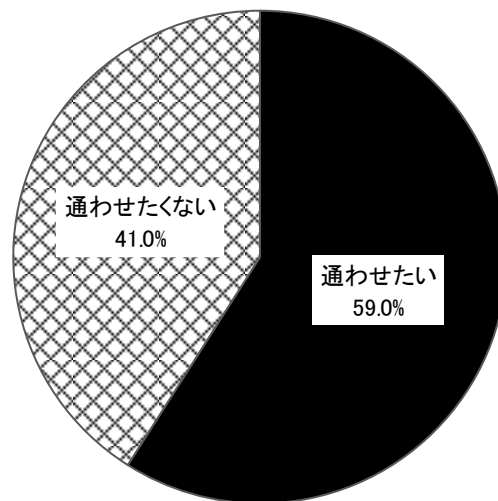


「外国人を雇用している」、又は「今後外国人を雇用したい」方にお尋ねします。

2-6 外国人従業員に対する人材育成の一環として、近くに日本語教室があれば、通わせたいですか。(〇は1つ)

「通わせたい」は59.0%、「通わせたくない」は41.0%となっている。

(n = 390)

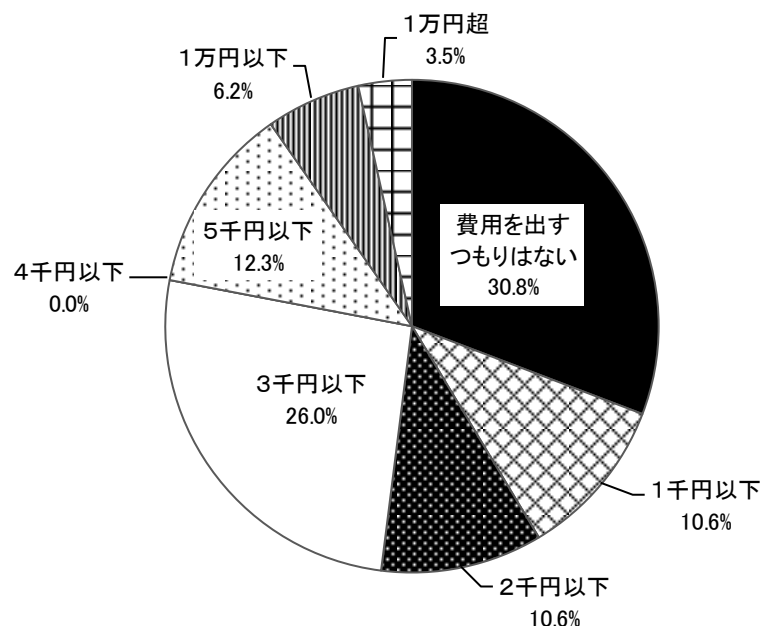


2-6で「1 通わせたい」と答えた方にお尋ねします。

2-7 外国人従業員を日本語教室に通わせるとした場合、貴社では、どのくらいなら費用負担してもいいと思いますか。(1人/月あたり)
(〇は1つ)

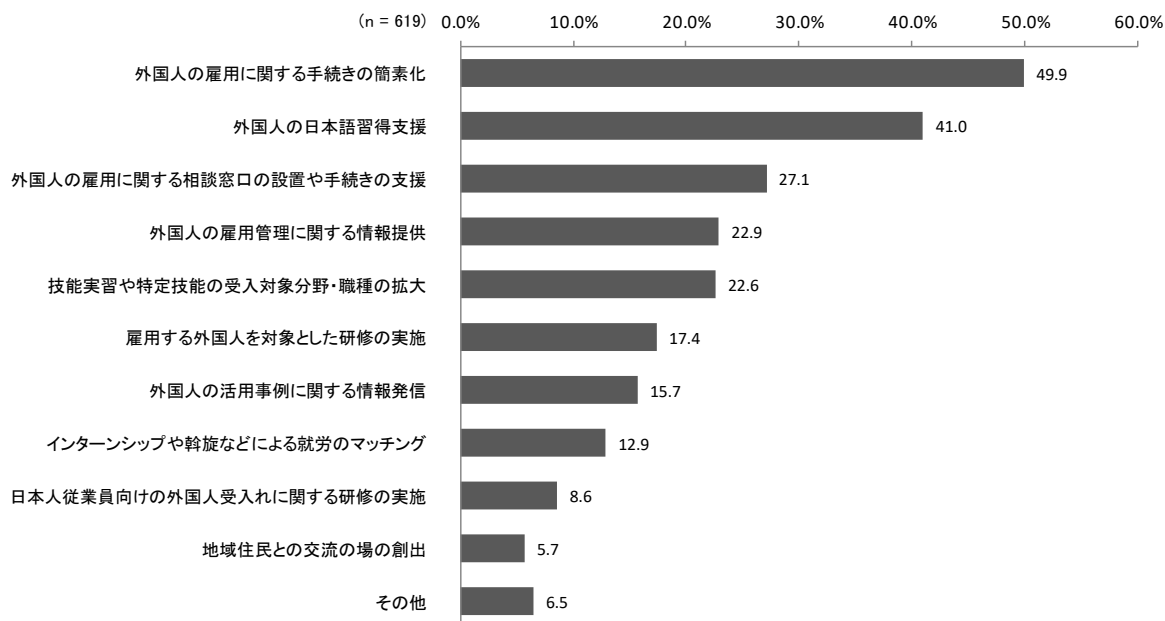
「費用を出すつもりはない」が30.8%と最も高く、次いで「3千円以下」が26.0%、「5千円以下」が12.3%となっている。

(n = 227)



2-8 外国人の雇用に関して、行政に期待することは何ですか。(あてはまるもの3つまでに○)

「外国人の雇用に関する手続きの簡素化」が49.9%と最も高く、次いで「外国人の日本語習得支援」が41.0%、「外国人の雇用に関する相談窓口の設置や手続きの支援」が27.1%となっている。



IV. 資料編

福岡県在住外国人アンケート調査

～ご協力をお願いします～

福岡県は、外国人の皆さまが、安心して働いたり生活したりできる環境をつくりたいと考えています。

そこで、18歳以上の外国人の皆さま4000人をランダムに選び、アンケート調査をすることにしました（答えた人の名前や個人の情報は他の人が知ることはできません）。

お忙しいと思いますが、このアンケートはすごく大切なものですので、ぜひ質問に答えてください。よろしくお願いいたします。

令和2年（2020年）2月

【気をつけてほしいこと】

■必ず、本人（封筒の名前の人）が答えてください。本人が答えるのが難しいときだけ、代理の人が答えてください。

■質問は、あてはまる番号を○で囲んで答えるだけです。とても簡単です。「1つだけに○」や「あてはまるもの2つまでに○」などがあります。

■アンケートの調査結果は、令和2年（2020年）4月以降に福岡県庁のホームページで公開する予定です。

アンケートを書いた後の送り方

アンケートに答えたら、調査票を折って、返信用封筒に入れて、3月4日（水曜）までにポストに入れてください（切手を貼る必要はありません）。

【調査している団体】

福岡県企画・地域振興部国際局国際政策課

電話番号：092-643-3201

住所：福岡市博多区東公園7番7号

CHECK!!

アンケートに答えていただいた人の中から、抽選で300人の方に500円分のQUOカードをプレゼントします！申込みは調査票の最後のページでできます。

※QUOカードは、コンビニなど57,000店のお店で使える、お買い物カードです。

かいどう ほうほう
【回答の方法】

- あてはまる番号を次のように○でかこんでください。

1 A

2 B

3 C

I あなたのことにについて

1-1 ふうとう あてな みぎうえ けた ばんごう か
封筒の宛名ラベルの右上にある2桁の番号を書いてください。

(あなたの住んでいる市町村の番号です。)

ばんごう か
(この番号を書いてください)

〒000-0000
△△市
〇〇〇 〇〇〇 〇〇〇様



1-2 せいべつ
性別はどちらですか。(1つだけに○)

1 おとこ 男 2 おんな 女

1-3 なんさい
何歳ですか。

() さい 歳

1-4 あなたのくに・ちいき
あなたの国・地域は、どちらですか。(1つだけに○)

1 ちゅうごく 中国

2 かんこく ちょうせん 韓国／朝鮮

3 べとなむ ベトナム

4 ねぱーる ネパール

5 ふいりぴん フィリピン

6 あめりか アメリカ

7 いんどねしあ インドネシア

8 たいわん 台湾

9 すりらんか スリランカ

10 たい タイ

11 その他 (国名:)

1-5 在留資格は次のどれですか。(1つだけに○)

- | | | | |
|----|----------------------------------|----|--|
| 1 | 留学
<small>りゅうがく</small> | 2 | 永住者
<small>えいじゅうしゃ</small> |
| 3 | 技能実習
<small>ぎのうじっしゅう</small> | 4 | 技術・人文知識・国際業務
<small>ぎじゆつ じんぶんちしき こくさいぎょうむ</small> |
| 5 | 家族滞在
<small>かぞくたいざい</small> | 6 | 日本人の配偶者等
<small>にほんじん はいぐうしゃとう</small> |
| 7 | 定住者
<small>ていじゅうしゃ</small> | 8 | 特定活動
<small>とくていかつどう</small> |
| 9 | 経営・管理
<small>けいえい かんり</small> | 10 | 技能
<small>ぎのう</small> |
| 11 | その他
<small>た</small> | | |

1-6 日本には通算どのくらい住んでいますか。(1つだけに○)

- | | | | |
|---|---|---|--|
| 1 | 6ヶ月未満
<small>げつみまん</small> | 2 | 6ヶ月～1年未満
<small>げつ ねんみまん</small> |
| 3 | 1年以上～3年未満
<small>ねんいじょう ねんみまん</small> | 4 | 3年以上～5年未満
<small>ねんいじょう ねんみまん</small> |
| 5 | 5年以上～10年未満
<small>ねんいじょう ねんみまん</small> | 6 | 10年以上
<small>ねんいじょう</small> |

Ⅱ ^{にほんご}日本語について

2-1 あなたは^{にほんご}日本語がどれくらいできますか。

(1) ^{はな}話すこと (1つだけに○)

- 1 ^{かんが}考えたことや^{おも}思ったことを^{じゆう}自由に^{はな}話せる
- 2 ^{かんたん}簡単な^{にちじょう}日常^{かいわ}会話が^{できる}できる
- 3 ^{じこ}自己^{しょうかい}紹介、^き決まった^{あいさつ}あいさつ、^{たんご}単語を^{いう}言うことができる
- 4 ^{ほとんど}ほとんど/^{まった}全く^{はな}話せない

(2) ^き聞くこと (1つだけに○)

- 1 ^{てれび}テレビや^{らじお}ラジオの^{にゆうず}ニュースで^{はな}話していることが^き聞き^と取れる
- 2 ^{ふだん}普通の^{かいわ}会話が^き聞き^と取れる
- 3 ^{かんたん}簡単な^{たんご}単語が^き聞き^と取れる
- 4 ^{ほとんど}ほとんど/^{まった}全く^き聞き^と取れない

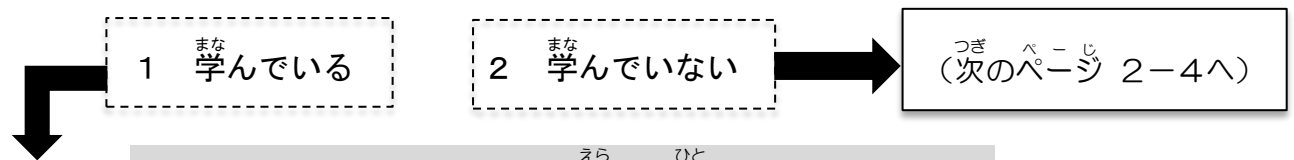
(3) ^よ読むこと (1つだけに○)

- 1 ^{ほん}本や^{しんぶん}新聞が^よ読める
- 2 ^{かんたん}簡単な^{かんじ}漢字を^{つか}使った^{ぶんしょう}文章が^よ読める
- 3 ^{ひらがな}ひらがなや^{かたかな}カタカナだけを^{つか}使った^{ぶんしょう}文章が^よ読める
- 4 ^{ほとんど}ほとんど/^{まった}全く^よ読めない

(4) 書くこと (1つだけに○)

- 1 漢字を使って文章が書ける
- 2 簡単な漢字を使った文章が書ける
- 3 ひらがなやカタカナだけを使った文章が書ける
- 4 ほとんど／全く書けない

2-2 あなたは、今、日本語を学んでいますか。(1つだけに○)



2-3 2-2で「1 学んでいる」を選んだ人におたずねします。

あなたはどのような方法で日本語を学んでいますか。(あてはまるもの全てに○)

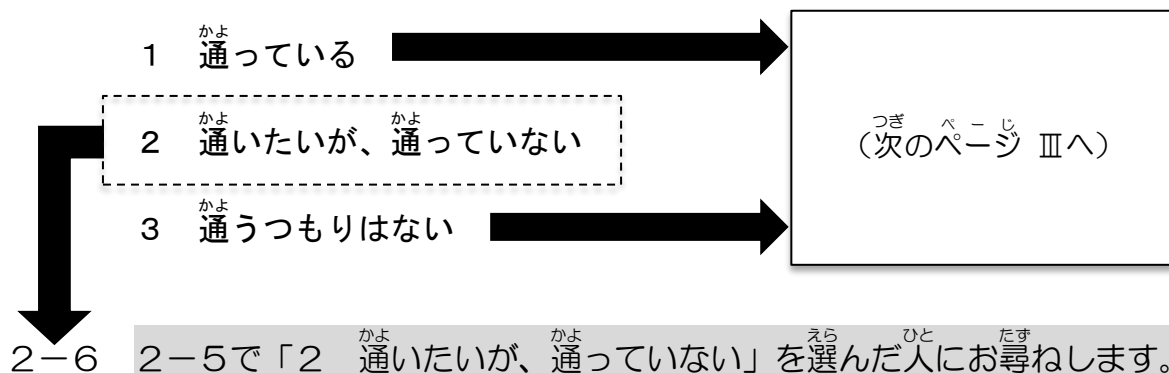
- 1 自分一人で教科書やテレビ、ラジオなどを使って
- 2 自分一人でインターネットやスマートフォンのアプリなどを使って
- 3 通信教育で
- 4 無料の日本語教室で
- 5 有料の日本語教室で
- 6 家族から学んでいる
- 7 職場で学んでいる
- 8 友達(日本人から)学んでいる
- 9 友達(日本人以外から)学んでいる
- 10 周りの会話を聞いて覚えている
- 11 その他

2-4 現在の勉強方法以外で、どのような方法で日本語を学びたいですか。

(あてはまるもの2つまでに○)

- 1 日本語教室で
- 2 自分一人で教科書やテレビ、ラジオを使って
- 3 自分一人でインターネットやスマートフォンのアプリを使って
- 4 通信教育で
- 5 家族や友人・知人から教えてもらう

2-5 あなたは、現在、日本語教室に通っていますか。(1つだけに○)

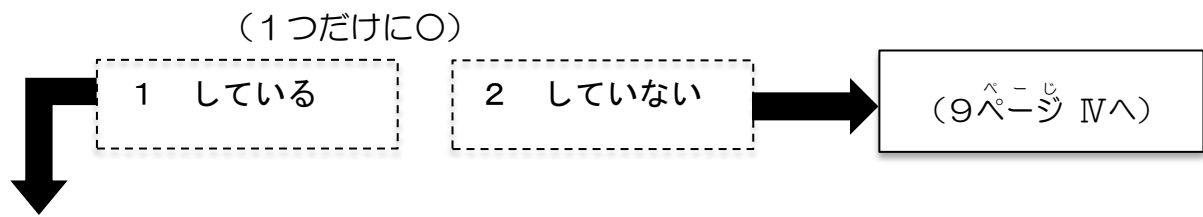


その理由は何ですか。(あてはまるもの全てに○)

- 1 日本語教室がどこにあるか知らない
- 2 日本語教室の場所が遠い
- 3 自分が希望する時間や曜日に開いている日本語教室がない
- 4 日本語教室の教え方や内容、レベルが合わない
- 5 日本語教室の料金が払えない
- 6 日本語教室に知り合いがいない

Ⅲ 仕事について

3-1 あなたは仕事（アルバイト、パートを含みます）をしていますか。



3-2 3-1で「1 している」を選んだ人にお尋ねします。

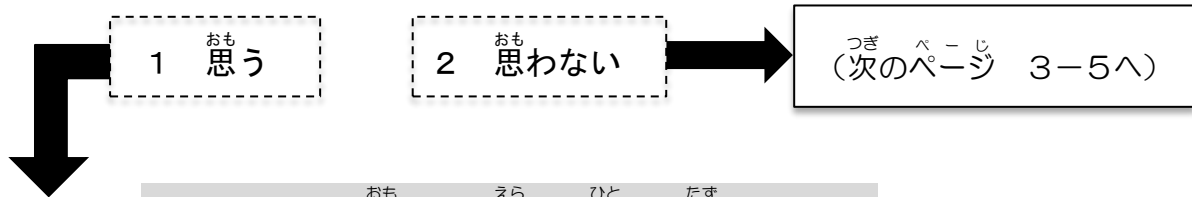
日本で仕事をしていて、こうなると良いなと思うことは何ですか。

(あてはまるもの3つまでに○)

- 1 もっと高い給料がもらえる
- 2 残業がない
- 3 終業後や休みの日にレクリエーションがある／増える
- 4 日本語を学ぶ機会がある
- 5 仕事の技術を学ぶ機会がある
- 6 もっと責任のある仕事を任せてもらえる
- 7 日本人の従業員とコミュニケーションが増える
- 8 長い期間、日本で仕事を続けられる
- 9 その他
- 10 特にない

3-3 ^{じぶん} ^{くに} ^{ひと} ^{にほん} ^{はたら} ^{そうだん} ^う ^{ふくおか}
自分の国の人から、日本で働きたいと相談を受けたら、あなたは福岡で

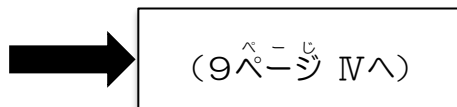
^{はたら} ^{すす} ^{おも}
働くことを勧めたいと思いますか。(1つだけに○)



3-4 3-3で「1 ^{おも} 思う」を ^{えら} ^{ひと} ^{たず}
選んだ人にお尋ねします。

^{おも} ^{りゆう}
そう思う理由で、あてはまるものはどれですか。(あてはまるもの3つまでに○)

- 1 ^{みちか} ^{しぜん}
身近に自然がある
- 2 ^{くうき}
空気がきれい
- 3 ^{まち}
街がきれい
- 4 ^{しごとさき} ^{ひと}
仕事先の人たちがやさしい
- 5 ^{きんじよ} ^{ひと}
近所の人たちがやさしい
- 6 ^た ^{もの}
食べ物がおいしい
- 7 ^{ごらく} ^{おお}
娯楽が多い
- 8 ^{みちか} ^{すきる} ^{あつぷ} ^{かんきよう}
身近にスキルアップできる環境がある
- 9 ^{おな} ^{しゅっしんこく} ^{ひと} ^{こみゆにてい}
同じ出身国の人たちのコミュニティがある
- 10 ^{きゅうりよう} ^{たか}
給料が高い



3-5

3-3で「2 ^{おも} 思わない」を選んだ人にお尋ねします。

そう思う理由^{おも りゆう}で、あてはまるものはどれですか。(あてはまるもの3つまでに○)

- 1 ^{みちか しぜん} 身近に自然がない
- 2 ^{ひと おお いきる} 人が多くて息苦しい
- 3 ^{まち きたな} 街が汚い
- 4 ^{しごとさき ひと} 仕事先の人たちがやさしくない
- 5 ^{きんじよ ひと} 近所の人たちがやさしくない
- 6 ^{た もの} 食べ物がおいしくない
- 7 ^{だ る ー る きび} ごみ出しなどのルールが厳しい
- 8 ^{あそ い ばしよ すく とお} 遊びに行く場所が少ない／遠い
- 9 ^{みちか す きる あ っ ぶ かんきよう} 身近にスキルアップできる環境がない
- 10 ^{おな しゅっしんこく ひと こ み ゆ に て い} 同じ出身国の人たちのコミュニティがない
- 11 ^{きゅうりよう ひく} 給料が低い

IV 普段の生活について

4-1 普段の生活で困っていることや、不安に思っていることは何ですか。

(あてはまるもの3つまでに○)

- 1 言葉が通じなかったり、日本人とコミュニケーションがとれないこと
- 2 風俗や文化、習慣の違い
- 3 住宅のこと
- 4 病気やけがのとき
- 5 仕事のこと
- 6 子育てのこと
- 7 子どもの学校のこと
- 8 災害や緊急事態のとき
- 9 生活に関する情報を知ること
- 10 相談する場所や相手がない／わからない
- 11 近所の人たちとの付き合い
- 12 生活するためのお金のこと
- 13 日本語の勉強に関すること
- 14 その他
- 15 特にない

4-2 福岡県内には、「福岡県外国人相談センター」や「北九州市多文化共生
ワンストップインフォメーションセンター」、福岡市外国人総合相談支援
センター」といった、皆さんの国の言葉で相談できる場所があります。

どの方法で相談したいですか。(1つだけに○)

- 1 窓口での面談で
- 2 住んでいる場所や仕事の場所の近くで行われる相談会で
- 3 電話で
- 4 メールで
- 5 SNSで

4-3 生活に必要な情報をどうやって得ていますか。

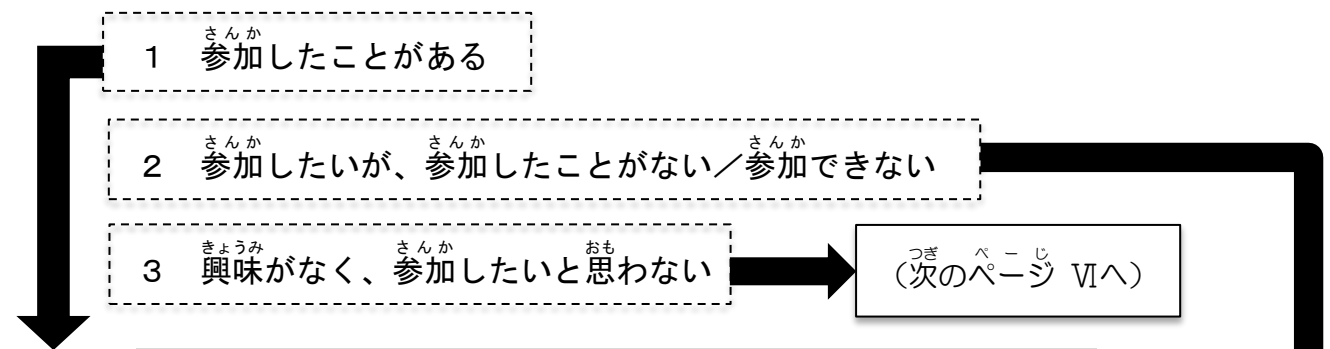
(あてはまるもの3つまでに○)

- 1 職場や学校の人から
- 2 同じ国の友人や知人から
- 3 日本人の友人や知人から
- 4 外国人のコミュニティから
- 5 テレビや新聞・雑誌などのマスメディアから
- 6 ウェブサイトで検索して探している
- 7 SNS から (SNS の名前：)
- 8 県や市町村の広報誌から
- 9 その他 ()

V 地域社会との関わりについて

5-1 あなたが住んでいる地域での、近所の人たちが集まる活動(*)への参加について、最もあてはまるものを選んでください。(1つだけに○)

※ 「近所の人たちが集まる活動」⇒ 質問5-2の答えを見てください。



5-2 5-1で「1 参加したことがある」を選んだ人にお尋ねします。

あなたが地域で参加したことがある活動は何ですか。(あてはまるもの全てに○)

- | | |
|------------------|-----------------|
| 1 お祭り | 2 スポーツイベント |
| 3 趣味などのサークル活動 | 4 日本語や日本文化を学ぶ教室 |
| 5 災害が起きたときのための訓練 | 6 清掃活動 |
| 7 その他 | |

5-3 5-1で「2 参加したいが、参加したことがない/参加できない」を選んだ人にお尋ねします。参加しない理由は何ですか。(あてはまるもの全てに○)

- 1 どのような活動が行われているか知らない
- 2 言葉が通じるか不安
- 3 仕事や授業と時間が重なり、参加できない
- 4 知っている人が参加していなくて不安
- 5 地域の人たちが自分を受け入れてくれるか不安
- 6 その他

VI 防災について

6-1 災害について、知っておきたいことは何ですか。(あてはまるもの全てに○)

- 1 災害が起きたときの対応の仕方
- 2 災害が起きたときに逃げる場所
- 3 災害について質問できる窓口
- 4 災害に関する情報を手に入れる方法
- 5 災害の内容(地震、台風、大雨などの内容)
- 6 住んでいる場所の過去の災害の情報
- 7 特にない

6-2 あなたは次のような気象や災害に関する言葉がわかりますか。
(1つだけに○)

例：警戒、特別警報、注意報、震度、風速、高潮、避難、土石流、地滑り

- 1 ほとんどの言葉がわかる
- 2 わからない言葉もあるが、わかる言葉の方が多い
- 3 わかる言葉もあるが、わからない言葉の方が多い
- 4 ほとんど/まったくわからない

6-3 あなたは、台風や大雨など緊急時の情報を、どのような方法で知ることができたらいいと思いますか。(あてはまるもの3つまでに○)

- | | |
|--------------|--------------|
| 1 テレビ | 2 ラジオ |
| 3 ウェブサイト | 4 SNSやメール |
| 5 近所で流れる放送 | 6 友人/知人からの連絡 |
| 7 仕事先の人からの連絡 | 8 その他 |

Ⅶ 行政^{ぎょうせい}について

7-1 行政^{ぎょうせい}にどのようなことを望^{のぞ}みますか。(あてはまるもの3つまでに○)

- 1 自^じ分^{ぶん}の国^{くに}の言^{こと}葉^ばで様^{さま}々^{ざま}な相^{そう}談^{だん}がで可^まる窓^{まど}口^{ぐち}
- 2 日^に本^{ほん}語^ご教^{きょう}室^{しつ}
- 3 日^に本^{ほん}の習^{しゅう}慣^{かん}や文^{ぶん}化^かを学^{まな}べ^る機^き会^{かい}の提^{てい}供^{きょう}
- 4 日^に本^{ほん}人^{じん}と交^{こう}流^{りゅう}で可^いるイ^いベ^べン^{んと}
- 5 外^{がい}国^{こく}人^{じん}向^むけのイ^いベ^べン^{んと}
- 6 災^{さい}害^{がい}発^{はっ}生^{せい}時^じのや^にさ^{ほん}し^ごい日^に本^{ほん}語^ごに^{じょう}よ^{ほう}る情^{てい}報^{きょう}の提^{てい}供^{きょう}
- 7 災^{さい}害^{がい}発^{はっ}生^{せい}時^じの多^た言^{げん}語^ごに^{じょう}よ^{ほう}る情^{てい}報^{きょう}の提^{てい}供^{きょう}
- 8 災^{さい}害^{がい}や気^き象^{しょう}に^{かん}関^{かん}するや^にさ^{ほん}し^ごい日^に本^{ほん}語^ごで^{かい}の解^{せつ}説^つ
- 9 災^{さい}害^{がい}や気^き象^{しょう}に^{かん}関^{かん}する多^た言^{げん}語^ごで^{かい}の解^{せつ}説^つ
- 10 自^じ分^{ぶん}の国^{くに}の言^{こと}葉^ばで医^い療^{りょう}を受^{じゅ}診^{しん}で可^{たい}る体^{たい}制^{せい}
- 11 自^じ国^{こく}の文^{ぶん}化^かを日^に本^{ほん}人^{じん}に^{つた}え^る機^き会^{かい}の提^{てい}供^{きょう}
- 12 留^{りゅう}学^{がく}生^{せい}の生^{せい}活^{かつ}支^し援^{えん}や就^{しゅう}職^{しょく}支^し援^{えん}
- 13 自^じ国^{こく}の新^{しん}聞^{ぶん}や雑^{ざつ}誌^しを自^じ由^{じゅう}に^よめ^る場^ば所^{しょ}
- 14 日^に本^{ほん}の若^{わか}者^{かも}文^{ぶん}化^かに^{かん}関^{かん}する情^{じょう}報^{ほう}提^{てい}供^{きょう}
- 15 や^にさ^{ほん}し^ごい日^に本^{ほん}語^ごに^{せい}か^つつイ^いベ^べン^{んと}に^{かん}関^{かん}する情^{じょう}報^{ほう}提^{てい}供^{きょう}
- 16 自^じ分^{ぶん}の国^{くに}の言^{こと}葉^ばに^{せい}か^つつイ^いベ^べン^{んと}に^{かん}関^{かん}する情^{じょう}報^{ほう}提^{てい}供^{きょう}

アンケートは以上です。ご協力^{きょうりょく}ありがとうございました。

CHECK!!

アンケートに答^{こた}えていただいた人^{ひと}の中^{なか}から、300人^{にん}の方^{かた}に500円^{えん}分の^{ぶん} QUO^かカード^どを
ぶれ^{ぜん}と^と プレ^{ちゅう}ゼ^{せん}ント^{さん}し^ます。抽^{ちゅう}選^{せん}に参^{さん}加^かする場^ば合^{あい}は、名^な前^{まえ}、住^{じゅう}所^{しょ}、電^{でん}話^わ番^{ばん}号^{ごう}を^か書^かい^てく^ださ^い。

名^な 前^{まえ}：

住^{じゅう} 所^{しょ}：

電^{でん}話^わ番^{ばん}号^{ごう}：

(当^{とう}選^{せん}は、発^{はっ}送^{そう}を^もっ^てか^えさ^せて^いた^だき^ます)

福岡県在住外国人アンケート調査

～ご協力のお願い～

日頃より、県政の推進に御理解と御協力を頂き、誠にありがとうございます。

平成31年4月に新たな在留資格「特定技能」制度が施行され、今後さらに多くの外国人の方々が県内において就労・在住することが見込まれます。

県では、外国人の就労環境及び生活環境の両面から受入環境を整備するための対応を検討することとしていますが、そのためには、本県の外国人に関する情報だけではなく、その働き先となる事業者様の抱える課題や、外国人の雇用の意向等を把握する必要があると考えており、今回の調査を実施するに至りました。

調査に当たりましては、従業者数20人以上の県内企業・事業所様1,000社を無作為に選び、また併せて、技能実習監理団体を通じ、技能実習生を受け入れておられる企業・事業所様500社に送付させていただいております。中には、無作為抽出と監理団体経由で重複して調査票が送付されている企業・事業所様もいらっしゃると思いますが、何卒ご容赦ください。

大変お忙しいこととは存じますが、本アンケートの必要性を御理解の上、調査に御協力いただきますよう、お願い申し上げます。

令和2年（2020年）2月

【御記入に際しての留意事項】

- 御記入は、代表者もしくは人事担当者(責任者)の方にお願ひします。
- 回答は、令和2年1月1日現在でご記入ください。
- 回答の御記入は、各設問の指示に従い、該当する番号に○印を付けてください。
- 回答数が3つまでといった場合の設問は○印は1つまたは2つでも結構です。
- 御記入いただいた調査票は、同封の返信用封筒(切手不要)を御使用の上、令和2年2月25日までに投函してください。
- 調査以外の目的で本調査の回答を使用することはなく、御回答いただいた企業・事業者様が特定されるようなことはありませんので、ありのままを御記入ください。

【調査実施主体】

福岡県企画・地域振興部国際局国際政策課

電話番号：092-643-3201

住 所：福岡市博多区東公園7番7号

I 貴社について

1-1 貴社の所在地はどちらですか。(○は1つ)

- | | | | |
|---------|---------|---------|---------|
| 1 北九州市 | 2 福岡市 | 3 大牟田市 | 4 久留米市 |
| 5 直方市 | 6 飯塚市 | 7 田川市 | 8 柳川市 |
| 9 八女市 | 10 筑後市 | 11 大川市 | 12 行橋市 |
| 13 豊前市 | 14 中間市 | 15 小郡市 | 16 筑紫野市 |
| 17 春日市 | 18 大野城市 | 19 宗像市 | 20 太宰府市 |
| 21 古賀市 | 22 福津市 | 23 うきは市 | 24 宮若市 |
| 25 嘉麻市 | 26 朝倉市 | 27 みやま市 | 28 糸島市 |
| 29 那珂川市 | 30 宇美町 | 31 篠栗町 | 32 志免町 |
| 33 須恵町 | 34 新宮町 | 35 久山町 | 36 粕屋町 |
| 37 芦屋町 | 38 水巻町 | 39 岡垣町 | 40 遠賀町 |
| 41 小竹町 | 42 鞍手町 | 43 桂川町 | 44 筑前町 |
| 45 東峰村 | 46 大刀洗町 | 47 大木町 | 48 広川町 |
| 49 香春町 | 50 添田町 | 51 糸田町 | 52 川崎町 |
| 53 大任町 | 54 赤村 | 55 福智町 | 56 苅田町 |
| 57 みやこ町 | 58 吉富町 | 59 上毛町 | 60 築上町 |

1-2 貴社が営んでいる事業の業種は何ですか。(○は1つ)

なお、複数の事業を営んでいる場合は、売上高が最も高いものを選んでください。

- | | |
|----------------|----------------------|
| 1 農業、林業 | 2 漁業 |
| 3 鉱業、採石業、砂利採取業 | 4 建設業 |
| 5 製造業 | 6 電気・ガス・熱供給・水道業 |
| 7 情報通信業 | 8 運輸業、郵便業 |
| 9 卸売業、小売業 | 10 金融業、保険業 |
| 11 不動産業、物品賃貸業 | 12 学術研究、専門・技術サービス業 |
| 13 宿泊業、飲食サービス業 | 14 生活関連サービス業、娯楽業 |
| 15 教育、学習支援業 | 16 医療、福祉 |
| 17 複合サービス事業 | 18 サービス業(他に分類されないもの) |

1-3 貴社の常用従業員数について、当てはまるものを選んでください。(○は1つ)

- | | | |
|------------|------------|----------|
| 1 20人未満 | 2 20~49人 | 3 50~99人 |
| 4 100~299人 | 5 300~499人 | 6 500人以上 |

Ⅱ 外国人労働者の雇用状況について

2-1 貴社は現在、外国人（特別永住者は除く）を雇用していますか。
次の中から当てはまるものを選んでください。（○は1つ）

1 雇用している
 2 雇用していない
 → (次のページ 2-3へ)

2-2 2-1で「1 雇用している」と答えられた方にお尋ねします。

(1) 現在雇用している外国人の総数と、在留資格と出身国・地域について多い方から順にそれぞれ3つまで選んで、記入してください。

現在雇用している外国人の総数 _____人

	在留資格
1	
2	
3	

在留資格を下から選んでください。

- | | |
|---------|----------------|
| ア 留学 | イ 永住者 |
| ウ 技能実習 | エ 技術・人文知識・国際業務 |
| オ 家族滞在 | カ 日本人の配偶者等 |
| キ 定住者 | ク 特定活動 |
| ケ 経営・管理 | コ 技能 |
| サ その他 | |

	出身国・地域
1	
2	
3	

出身国・地域を下から選んでください。

- | | |
|----------|---------|
| ア 中国 | イ 韓国／朝鮮 |
| ウ ベトナム | エ ネパール |
| オ フィリピン | カ アメリカ |
| キ インドネシア | ク 台湾 |
| ケ スリランカ | コ タイ |
| サ その他 | |

(2) 今後、外国人の雇用を増やしたいですか。（○は1つ）

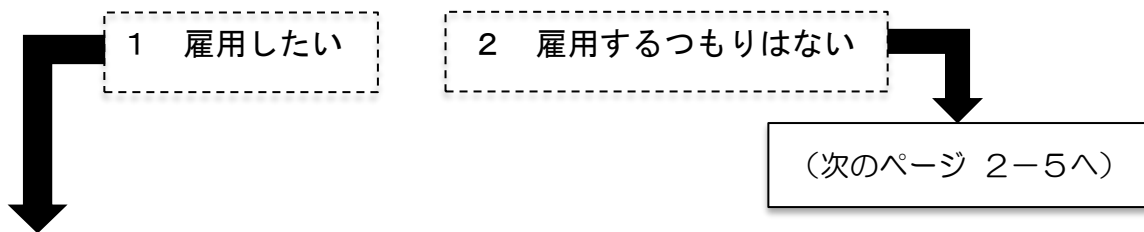
- 1 増やしたい 2 増やすつもりはない 3 未定／わからない

(3) 外国人の雇用に関して、課題や困っている点は何ですか。
(あてはまるもの3つまでに○)

- 1 日本語でのコミュニケーションがとりづらい
- 2 生活支援等のコスト負担が大きい
- 3 受入れに係る手続きに手間がかかる
- 4 指導・教育に手間がかかる
- 5 日本人従業員とのトラブル
- 6 地域住民とのトラブルや、理解を得ることが難しい
- 7 在留期間の上限があり、長期雇用をしたくてもできない
- 8 その他 ()
- 9 特にない

➡ (次のページ 2-6へ)

2-3 2-1で「2 雇用していない」と答えた方にお尋ねします。
今後、外国人を雇用したいですか。(○は1つ)



2-4 2-3で「1 雇用したい」と答えた方にお尋ねします。
どのような人材の雇用を希望していますか。(あてはまるもの全てに○)

- 1 専門的・技術的分野の在留資格（「経営・管理」や「技術・人文知識・国際業務」など）
- 2 技能実習
- 3 特定技能
- 4 永住者
- 5 留学生などのアルバイト・パート
- 6 未定

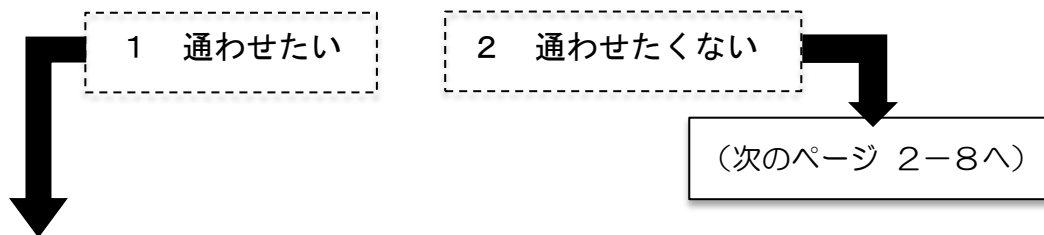
➡ (次のページ 2-6へ)

2-5 2-3で「2 雇用するつもりはない」と答えた方にお尋ねします。
そう考える理由であてはまるものはどれですか。(あてはまるもの3つまでに○)

- 1 外国人の採用や雇用の方法がわからないから
- 2 在留資格上、外国人を活用できる業務がないから
- 3 日本人の雇用を優先したいから
- 4 日本語等コミュニケーションに不安があるから
- 5 在留資格の手続き等、雇用に関する事務手続きの負担が大きいから
- 6 日本人従業員の理解が得られそうにないから
- 7 生活支援等のコスト負担が大きいから
- 8 入社後のキャリアプランや給与・勤務条件等を示すことが困難だから
- 9 地域社会や住民に受け入れさせることが難しそうだから
- 10 文化や習慣などの違いへの対応が難しそうだから
- 11 在留期間の制限があり、長期間の雇用が見込めないから
- 12 その他 ()

➡ (次のページ 2-8へ)

2-6 「外国人を雇用している」、又は「今後外国人を雇用したい」方にお尋ねします。
外国人従業員に対する人材育成の一環として、近くに日本語教室があれば、
通わせたいですか。(○は1つ)



2-7 2-6で「1 通わせたい」と答えた方にお尋ねします。
外国人従業員を日本語教室に通わせるとした場合、貴社では、どのくらいなら
費用負担してもいいと思いますか。(1人/月あたり)(○は1つ)

- 1 費用を出すつもりはない
- 2 1千円以下
- 3 2千円以下
- 4 3千円以下
- 5 4千円以下
- 6 5千円以下
- 7 1万円以下
- 8 1万円超

2-8 外国人の雇用に関して、行政に期待することは何ですか。

(あてはまるもの3つまでに○)

- 1 外国人の活用事例に関する情報発信
- 2 インターンシップや斡旋などによる就労のマッチング
- 3 外国人の雇用に関する相談窓口の設置や手続きの支援
- 4 外国人の雇用に関する手続きの簡素化
- 5 外国人の日本語習得支援
- 6 雇用する外国人を対象とした研修の実施
- 7 日本人従業員向けの外国人受入れに関する研修の実施
- 8 外国人の雇用管理に関する情報提供
- 9 地域住民との交流の場の創出
- 10 技能実習や特定技能の受入対象分野・職種の拡大
- 11 その他 ()

アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。